

ロータリーの友

Rotary

4

2024

April

JAPAN

www.rotary-no-tomo.jp

環境月間

ロータリーが守る!
ニッポンの動植物

応援します! 能登

Rotary



ラーニングセンターで リーダーシップの スキルを磨こう

オンラインコースで、活動や仕事に役立つスキルを
磨き、リーダー職への就任に備えましょう。
いつでもどこでも自分に合ったペースで学べる
コースが豊富に用意されています。

参加型の学びを体験

- インタラクティブな学び
- 学んだことを「知識チェック」で確認
- 進み具合を確認、バッジ・ポイント・
修了証を取得

各自の学習ニーズに合った方法で

- 学習プラン：役割やトピックごとに
関連コースをまとめた便利なプラン
- 学習トピック：特定の主題についてユ
ーザーが投稿したリンク、資料、コー
スのコレクション



会員ならどなたでもラーニングセ
ンターのコースをご利用いただけ
ます。早速rotary.org/learnを
ご利用ください。



CONTENTS

4 月は 環境月間

RI R I 会長メッセージ 4

R I 会長 ゴードン R. マッキナリー

特集 環境月間 7

ロータリーが守る！ ニッポンの動植物

岡谷エコーRC 河西 明／南砺RC 古軸裕一／
笠岡RC 横山祥平／東京王子RC 越野充博／
仙台奥羽RC 林 宙紀

特集 能登半島地震 14

応援します！ 能登

下館RC 新井和雄／七尾RC 神野正博／
七尾みなとRC 田中 哲／瀬戸北RC 加藤昇男／
第 2610 地区ガバナー 原 勉／小松大谷高校 IAC／
小松大谷高校 IAC 森 隆斗

PICK OUT PROJECT 19

会員倍増 新たなステージへ

三浦RC 二塚雅則

視点 ガバナーのロータリー・モメント 20

第 2600 地区 折井正明／第 2610 地区 原 勉／
第 2620 地区 中村皇積／第 2630 地区 篠原一行／
第 2750 地区 宮崎陽市郎／第 2760 地区 酒井法丈／
第 2780 地区 田島敏久／第 2640 地区 谷 宗光

よねやまだより 24

米山から世界の町へ ③⑩

ドイツ・ヒルデスハイム

ELEVATE ROTARACT 34

東京池袋豊島東ローターアクトクラブ

NEW GENERATION 35

ライラリアン 鈴木洋一／ローターアクター 岩田祐輝

- 6 ● ロータリーとは
- 26 ● People of action around the globe
- 28 ● ROTARY AT WORK
- 36 ● パズル de ロータリー／詰め将棋
- 37 ● エバンストン便り
- 38 ● 2024 年国際大会 RI
● 財団管理委員長からのメッセージ RI
- 39 ● 内外よろず案内／パズルの答え／詰め将棋の答え
／『友』読者モデル募集・障害者施設(作品)情報募集
- 41 ● お知らせ ロータリー衛星クラブ／新 IAC／IAC 終結／
新 RAC／地区別クラブ数・会員数一覧表／『友』5 月号主要記事
予定
- 42 ● 日本ロータリー分布図／奥付
- 43 ● 投稿規定

● 本誌中の RI は国際ロータリー、RC はロータリークラブ、RAC はローターアクトクラブ、IAC はインターアクトクラブの略です。
● 縦組みの目次は、反対側の表紙を開いたページにあります。 ● 本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。
● 公式ロゴ、誇りのシンボル、簡易公式ロゴ、および ROTARY は、国際ロータリーが保有する商標であり、ライセンスに基づいて使用されています。



The change within

These are times that cry out for peace. The Middle East is in its most volatile condition in years. The war in Ukraine is the largest in Europe since World War II, and there are armed conflicts in Sudan and parts of Central Africa. Nearly every continent is experiencing a major armed conflict.

Rotary has a vital role to play in advancing the cause of peace — I often say Rotary needs to work toward peace as aggressively as those who wish to wage war. It's the spirit found in our vision statement: "Together, we see a world where people unite and take action to create lasting change — across the globe, in our communities, and in ourselves." We must never lose track of that last call — that to bring about change in the world, we need to foster change within.

It is up to us to model peacebuilding behavior among each other. We can do better than questioning the motives of one another and jumping to the harshest possible explanation. After hearing words that might strain or offend us, we have an opportunity to ask, with compassion and curiosity, the intent of those offending words. And then we have another opportunity to repair the breach.

If we wish to be a beacon to the world, let us start by being so to one another. Let's help each other find greater understanding and productive alternatives to words that cause hurt and distrust. And let's stick to our principles, but never doubt the sincerity of each other to end conflicts, not inflame them.

I'm reminded of a speech that U.S. Senator Robert Kennedy made on 4 April 1968, that dreadful day when the Rev. Martin Luther King Jr. was assassinated. Kennedy was in Indianapolis speaking to an audience in a predominantly African American neighborhood where people had yet to learn that Dr. King had been

killed.

He shared the terrible news. He honored Dr. King for all he had done for the cause of justice and peace. And then he connected with the fuming, grieving crowd by saying: "For those of you who are Black and are tempted to be filled with hatred and distrust at the injustice of such an act, against all white people, I can only say that I feel in my own heart the same kind of feeling. I had a member of my family killed." It was the first time he had spoken publicly about President John F. Kennedy's assassination. And while many American cities exploded in violence that night, Indianapolis did not.

It is in times of crisis and despair that we need empathy most of all. Empathy is the most powerful tool of peace, and it is vital if we are to take the first brave, humble steps to Create Hope in the World.

R. Gordon R. McNally
President, Rotary International

PRESIDENT'S MESSAGE

RI 会長メッセージ

 指定記事

私たち自身の変化

今こそ、平和が切実に求められています。中東はここ数年で最も不安定な情勢にあります。ウクライナでは第二次世界大戦以降、ヨーロッパで最大規模の戦争が起こっています。スーダンと中央アフリカの一部でも武力紛争が発生しています。ほぼ全ての大陸で大規模な武力紛争が起こっています。

ロータリーは平和を推し進める上で、重要な役割を担っています。「ロータリーは戦争を望む人々に負けないくらい積極的に、平和に取り組む必要がある」と私はよく口にします。その精神は、ロータリーのビジョン声明に表されています。「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」。世界に変化をもたらすには内なる変化を促す必要がある、ということをお忘れではありません。

平和を築く行動を互いに実践できるかどうかは、自分たち次第です。私たちは、互いの動機を疑ったり、最悪の解釈にすぐ飛びついたりするべきではありません。関係や気分を害するような言葉を口にされても、その発言の意図を思いやりと好奇心をもって聞き返す機会が私たちにはあります。そうすれば、関係を修復するチャンスが生まれます。

世界の模範になりたいのであれば、互いにこのようになることから始めましょう。相手を傷つけ、不信を生み出す言葉ではなく、より深い理解と実り豊かな付き合い方を一緒に見つけましょう。ロータリーの理念を守りつつ、対立を悪化させずに終わらせるためには、誠意を疑わないことが大切です。

アフリカ系アメリカ人公民権運動の指導者、マーティン・

ルーサー・キング・ジュニア（キング牧師）暗殺事件が起こった 1968 年 4 月 4 日に、ロバート F. ケネディ 上院議員が行った演説が思い出されます。

遊説中だったケネディ上院議員は、演説先のインディアナポリスでキング牧師が殺害されたことを知ります。彼は、演説に集まったアフリカ系アメリカ人を中心とした住民たちにその悲報を伝え、正義と平和のために尽力したキング牧師をたたえました。そして、次の言葉が怒り悲しむ群衆の心をつかみました。「このような正義にもとる行為に、あらゆる白人に対して憎しみと不信感が募りそうだという黒人の方には、私も同じ気持ちだ、としか言えません。私も兄の暗殺を経験していますから」。ジョン F. ケネディ元大統領の暗殺事件について彼が公の場で話したのは、この時が初めてでした。その夜、アメリカ中の都市で暴力事件が多発しましたが、インディアナポリスでは起こりませんでした。

危機と絶望の中にいるとき、私たちは何よりも共感が必要としています。共感こそ平和へ至る最も強力な手段です。世界に希望を生み出すために、勇敢に、そして謙虚に最初の一步を踏み出すには、共感の心を持たなくてはなりません。

ゴードン R. マッキナリー

2023-24年度 国際ロータリー（RI）会長

ロータリーとは

ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道徳の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語って、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは、志を同じくするロータリークラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数36,851、会員総数1,172,671人（2024年2月20日国際ロータリー公式発表）に達しています。このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

なお、世界中のロータリークラブとローターアクトクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920（大正9）年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,204、会員数84,006人（2024年1月末現在）となっています。

2023－24年度会長テーマ



世界に希望を生み出そう

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか



ロータリーが守る！ ニッポンの 動植物

4月はロータリーの「環境月間」

半世紀前まで年1種だった地球上の動植物と昆虫の絶滅は、今や年4万種に急増（保全生物学者のノーマン・マイヤーズ著『沈みゆく箱舟』より）。世界はバランスの上に保たれており、動植物を守っていくことは、環境を守り、人を守ることにもつながります。日本のロータリークラブも各地で動植物の保護・育成に尽力。今回は、その一部事例をご紹介します。





Case-1

ライチョウ

キジ科ライチョウ属の鳥で、世界の生息地のうち、日本はその南限。国の特別天然記念物で絶滅危惧種に指定されています。夏は褐色、冬は純白へと羽毛の色が変化する特徴があります。

岡谷エコーRC 河西 明

ラ

イチョウは、寒冷な高山帯にすみ、現在国内に2,000羽弱しか生息しない希少な鳥です。日本アルプスに生息地が点在していますが、そのうち長野県内の中央アルプス（木曽山脈）では50年以上前に絶滅したとされました。しかし、2018年に北アルプスから1羽の雌が飛来したことがきっかけとなり、環境省が20年から「中央アルプスライチョウ復活作戦」を開始しました。

私どものクラブは「地球のために何かをしたい」を合言葉に活動しています。この復活作戦は、クラブの方針とも合致すると考え、次年度の来たる創立35周年の記念事業として支援を決めました。

復活作戦には次代を担う子どもたちに参加してもらおうと、昨年9月1日に岡谷市立川岸小学校で特別授業を実施。作戦の指揮を執っている環境省信越自然環境事務所の小林篤氏に講師を依頼し、4～6年生ら約150人が受講しました。児童からは多くの質問が出て、ライチョウが生きるために必要な環境と、人間との関わりへの理解を深めてくれたようです。

実は、当クラブは27年間もの間、「自然

の玉手箱」と銘打ち、子どもたちへの自然学習の機会を提供しており、今回もその事業の一環としました。9月9日、児童代表者24人、先生とクラブ会員家族も含めた総勢80人ほどで中央アルプスへ。千畳敷カールまでロープウエーで登り、復活作戦を主導する（一財）中村浩志国際鳥類研究所の中村浩志代表理事に活動資金を贈呈。その後、児童らは乗越浄土（のっこしじょうど 標高2,870m）まで登山道を進み、クラブ会員らは千畳敷カールをハイキングしながら、ライチョウの生息域を肌で感じてきました。

ライチョウが生きられる環境を整えることは、それ以外の動植物、ひいては人類が暮らす地球の自然を守ることにつながります。中央アルプスのライチョウは4年にわたる取り組みで順調に増え、昨年時で80羽ほどの成鳥が生息しているとのこと。今後も、クラブとして状況を注視していきたいと思います。（第2600地区 長野県）



上：会長（筆者、左）から中村氏へ支援金贈呈
右：小学生たちがライチョウのすみ環境を体感





Case-2

オミナエシ

オミナエシ科オミナエシ属の多年生植物。秋の七草の一つとして、日本では古くから親しまれてきましたが、富山県では絶滅危惧種として、県のレッドデータブックに記載されています。

南砺 R C 古軸 裕一

南 砺市立野原東にある桜ヶ池は、農林水産省の「ため池百選」にも選ばれる美しい湖で、その周りに広がる公園は桜ヶ池県定公園に指定されています。1960 年前後までは野生生物が豊富で、アカマツやキンキマメザクラの自生地でもありました。

しかし、70 年代に農地拡大のための基盤整備事業、90 年代から東海北陸自動車道の整備といった周辺地域の開発が進み、環境の変化により、草花ではキキョウ、ナデシコ、サギソウなどが姿を消しました。このままでは、オミナエシやリンドウも絶滅するとの危機感から、富山県はそれらを県のレッドデータブックで絶滅危惧種に指定しました。

南砺ロータリークラブ(RC)でも、何とかこれら桜ヶ池周辺の野草を後世に残せないかと考え、2001 年、まずは堤防下で採取したリンドウの種子を地元の小矢部園芸高校に持ち込み、増殖を依頼しました。先生や生徒の努力のかいもあって、増殖に成功すると、05 年 5 月に第 1 回の苗植えを実施。その後、毎年、苗植えに加え、啓発看板を設置するなど保護活動に努める傍ら、リンドウよりもさらに絶滅の危険度が高いオミナエシの増殖にも着手し、14 年から苗植えを続けています。

地元の子どもたちを対象にしたネイチャースクールも実施しています。22 年にはオミナエシの観察会として、過去に公園から姿を消した植物のことにも触れ、クラブが植栽したオミナエシと一緒に探したり、近くの川でカジカやヤゴを見つれたり、地域の守るべき環境を実感しながら学んでもらいました。

今後、民間企業により、この地域一帯に広

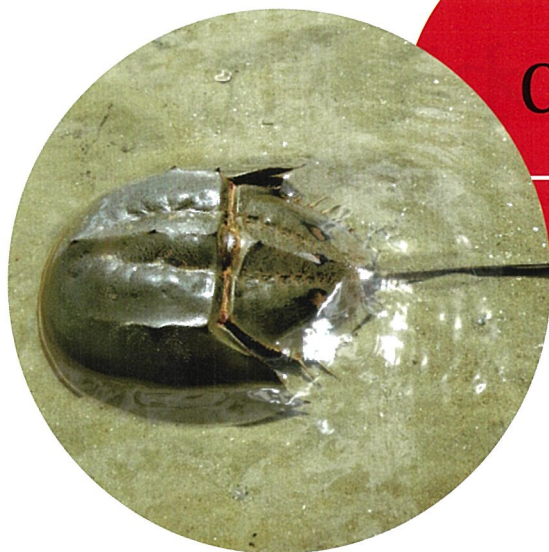
大な自然体験施設の開設が予定されていますが、私たちのクラブは肅々と、地域の自然の一部を守り続けていきたいと考えています。

(第 2610 地区 富山県)



右：植栽地には保護看板を設置。下：オミナエシの苗を植える会員たち





Case-3

カブトガニ

カブトガニ科カブトガニ属の節足動物。生きた化石として佐賀県伊万里市、岡山県笠岡市の繁殖地は国の天然記念物に指定されています。環境省指定の絶滅危惧種です。

笠岡RC 横山 祥平

笠

岡RCは長年、“生きた化石”と称されるカブトガニの保護活動に取り組んでいます。

カブトガニは、名称に「カニ」とありますが、クモやサソリに近い動物です。約2億年前の中生代に今のような形となり、その後ほとんど変化していません。岡山県南西部の瀬戸内海に面した笠岡市にある笠岡湾一帯は、古くからカブトガニの生息地として知られ、地元では「どんがめ」と呼ばれ親しまれてきました。繁殖地は国の天然記念物に指定され、保護されてきましたが、1966～90年にかけて行われた笠岡湾の干拓事業により海的环境が変わり、現在は絶滅が危惧されるほど個体数が減少。国内では瀬戸内海と九州北部を中心に生息が確認されていますが、各地とも存続が危ぶまれています。

カブトガニは湾内の干潟にすみ、産卵は夏の夜、大潮の満潮時を中心にして行われます。ふ化した幼生は10回以上の脱皮を繰り返し、10年以上かけて成体となります。市内には世界で唯一のカブトガニ博物館があり、幼生の放流なども行われています。クラブでもこの干潟

の環境を守ろうと、例年7月に瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会が主催する「リフレッシュ瀬戸内」に参加し、沿岸での一斉清掃を続けています。

市民に愛され、当クラブのバナーの図柄としても採用しているカブトガニ。クラブでは写真撮影の際、「チーズ」の代わりに「カブトガニー」と言うことが慣例です。美しい海とともに、いつまでも守っていけるよう、これからも努めていきたいと思っています。（第2690地区 岡山県）



干潟の環境を守ろうと、昨年の一斉清掃に参加



作業の後は恒例の合言葉「カブトガニー」で、笑顔の記念撮影

Case-4

地域の川で



長年続けられている河川的环境改善にまつわる活動を、ストーリー性を持たせた記録映像にまとめて発信。地域の地道な努力に目を向け光を当てる、ロータリーならではの取り組みです。

東京王子 R C 越野 充博

東

京王子 R C は 2022 - 23 年度、短編記録映画「川に宿るいのちを見つめ続けて～北区河川生物生息調査の 40 年～」を制作しました。

東京都北区には荒川、隅田川、新河岸川、石神井川と四つの川が流れています。昔から人々の暮らしと密接に関わり、河童^{かっぱ}にまつわる伝説が生まれるほど身近な存在で、地域の恵みでもありました。ところが、戦後の経済成長に伴う産業排水や生活排水により、水質は悪化し、私が子どもだった 1960 年代にはすでに悪臭を放つ「死の川」となっていました。

そんな状況を憂い、71 年に施行された水質汚濁防止法により、都市河川は水質改善の方向に進み始めます。北区では 84 年、「北区河川生物生息調査」を開始。水質改善のレベルを測る指標として、川に生きる生物の状況を記録していくユニークな手法は、淡水魚類研究者、北区釣魚連合会など民間の協力も得て年 1 回実施され、昨年までで実に 40 回を数えます。

当クラブ会員の多くは地域で活動する職業人として、さまざまな分野で「公民連携」に携わっており、そんなつながりの中、文字通り「公民連携」の先駆けであるにもかかわらず、北区内外にあまり知られていないこの調査活動を、もっと広く知ってもらいたいと考えました。

監督には、北区に関わる映像制作も多い細井尊人氏、音楽は北区在住のマンドリン奏者・青山涼氏の楽曲を採用。作品は、河川生物調査中の男性が、ある日、不思議な少女と出会うところから始まる物語で、これまでに得られた資料や関係者の談話を交えた、セミドキュメンタリーにまとめています。撮影は 2022 年 8 月にスタート。同年 9 月の第 39 回河川生物生息調査、関係者インタビューにはクラブ社会奉仕委員も加わりました。物語パートの撮影を終え、23 年 4 月にクランクアップ。7 月以降、

北区役所を通じ区内全ての小中学校、図書館に解説付き DVD を配布しました。また、当クラブのウェブサイト上で、誰でも映像を見られるようにしています。地域や世代を超えて、環境課題の解決が求められる時代です。私たちはこの映画が、とりわけ水を巡る課題に向け、人々の意識を高めるきっかけになればと期待しています。映像をご覧になりたい方は、下記の当クラブウェブサイトまで。

(第 2580 地区 東京都)



<https://tokyooji-rc.jp>





Case-5

ウルシ(漆)

ウルシ科ウルシ属の落葉高木。その樹液が天然樹脂塗料や接着剤となります。漆の樹液を塗られた道具や工芸品を漆器といい、日本の伝統工芸品に欠かせない素材です。

仙台奥羽RC 林 宙紀

仙

台奥羽RCでは、奉仕活動の三つの柱に「自然環境の保護」「第1次産業の振興・育成」「学び(教育)の促進」を掲げています。これらを包括する奉仕活動として、2022 - 23年度から「URUSHI PROJECT」をスタートさせました。漆の植樹、樹液採取、伐採・木材利用、再植樹というサイクルを通じ、三つの柱の実現を目指しています。

漆を取り巻く現状

漆は古来、日本で漆器、神社仏閣などの建物の塗装に広く使用されてきました。優れた防水性はよく知られていますが、最近ではその成分であるウルシオール^{ウルシオール}の抗菌性が、人体に有害な細菌類の滅菌・増殖抑制に有用であると分かってきたそうです。しかし、身近にあった漆の木は時代とともに山奥に追いやられ、数を大きく減らしています。国内で採取される漆の樹液はとても少なく、

9割以上が輸入漆です。その輸入漆の価格も高騰を続けており、今後、国内消費に十分な量を確保できなくなる可能性があります。日本の伝統文化を守り、さらにその利用法の発展を期待する上でも、漆の木を増やすことがとても重要です。国産漆の約7割が、当地区内の岩手県二戸市浄法寺で生産されており、隣接する宮城県でもこれを広げていけないかとの思いが、プロジェクトの着手を後押ししてくれました。

植樹開始と、より良い育成への試み

会員の知人から宮城県丸森町筆甫^{ひっぽ}地区の土地を借り受け、2022年と翌年の11月、計260本の漆の苗木を植樹しました。漆の木が一定以上の大きさになるまでにはおおむね5～6年を要しますが、雑草の繁茂状況が漆の成長に影響することから、定期的な草刈りも行っています。昨夏は暑い時期が長く、雑草の生育が活発だった



左：漆の苗を植える会員たち
上：植えた苗がすくすく育つよう、木材チップで覆う

URUSHI PROJECT



ため、5～10月に計10回の草刈りを行いました。

さらに、廃材を活用した木材チップを、漆の苗木の周囲にまく取り組みを、実験的に始めました。木材チップが日光を遮ることで雑草の生育を抑え、同時に朽ちたチップが栄養になることを狙ってのもの。もし十分な効果が認められれば、漆以外の植樹の際にも活用できると期待しています。

プロジェクトが会員に与えた影響

そもそも樹木の成長には長い年月がかかり、自然に委ねれば枯死してしまう場合が多くあることが、活動を通して実感できます。今ある森林は極めて貴重であり、その保護や活用が重要だと、改めて分かりました。ただ、見聞きしただけでは、こうした感覚は得られません。“実感としての理解”は、クラブの他の奉仕活動にも影響を及ぼしつつあり、「それぞれの活動の重要性」「真の意味はどこにあるのか」を再考する姿勢へと、会員たちを変えたように思います。

今後の展望と課題

漆は、きのこ類や山菜類と同じ特産林産物であるため、農地に植樹することも可能です。当クラブでは農地保全を目的に耕作放棄地などの草刈りを行う「耕作放棄地美化プロジェクト」も手がけていますが、これは漆の植樹地の調査・検討も兼ねた活動であり、今後も植樹地を増

やしていきたいと考えています。

しかし、将来的に植樹地が増えた場合、全てを当クラブだけで管理することは極めて困難です。植樹地の住民が管理の主体となり、ロータリークラブがサポートをする、という形が望ましいと考えています。つまり、協力体制を構築することが、持続可能な事業にするために最も大切な基盤となります。

可能性と仲間の広がり信じて……

漆は環境保全以外の可能性を秘めた魅力的な素材です。新たな地域産業や雇用の創出、教育的な要素も持ち合わせています。当地区は全国的にも豊かな自然を有し、環境保全の分野で全国をリードできる可能性があると考えています。課題克服のため、願わくは地区内の他クラブの皆さんとも協力しつつ、プロジェクトをさまざまな方面に発展させ、持続可能な事業へと育てていければと期待しています。植樹や草刈りに参加した当クラブの会員は皆、漆の木への愛着が生まれており、樹液の採取を今から待ちわびています。皆さんもぜひ、この気持ちを実感してみませんか。

(第2520地区 宮城県)

右：雑草の中の漆の若木
下：雑草の刈り取り作業に汗を流す会員たち



能登半島地震

茨城から能登へ緊急支援隊派遣

ロータリーに求められる公平性とは

第 2820 地区能登半島地震緊急支援隊隊長 新井 和雄 (下館 RC)

①

支援が届きにくい現実。同期ガバナーの病院を目指す

元旦の所作を終え、典雅な雅楽の調べに乗って京の友から贈られた銘酒を傾けた頃、ここ茨城の下館でゆさゆさと始まった揺れはいよいよ激しくなり、災いが脳裏をよぎる。2024 年 1 月 1 日午後 4 時 10 分、石川県で最大震度 7 を観測した地震が発生したのだった。

東日本大震災を経験している私たちは被災者の困難を直感、日に日にあらわになっていく被災地の惨状を目の当たりにすれば、支援の手が届きにくい現実、ロータリアンとして隔靴搔痒^{そうよう}の感を覚えた。能登半島の広範囲で水道や電気、ガス、道路、空港、港湾、役所、病院をはじめ、多くの社会インフラや住宅が破壊され、治療を必要とする被災者が多数現れた。

能登で地域医療を支える神野正博さん（七尾 RC）と連絡を取ったのは 1 月 5 日のことだった。神野さんは第 2610 地区（石川・富山）の 2021 - 22 年度ガバナーで、私と同期ガバナーである。

七尾市で神野さんが経営する恵寿総合病院では、通常の患者の他に、多くの被災者や診療ができなくなったクリニックからの患者を受け入れ、業務は通常の 2 ~ 3 倍になったそうだ。そのような困難に直面し、医師や職員も被災者でありながら、ろくな食事も取れない中、こんなときこそ「医療を止めない」を合言葉に、病院を動かしているというではないか。

早速、当地区の大久保博之ガバナーに報告。恵寿総合病院への食料支援を申し出たところ、大久保ガバナーから即答で「すぐに実行するように」との指示を頂き、「第

2820 地区能登半島地震緊急支援隊」を編成した。

支援物資搬入までの経過は次の通りである。

1. 地区補助金臨時費の申請
2. 地区内会員に寄付のお願い
3. 食品製造・販売業を営む会員から食料を調達
4. 水戸市から災害支援車両の高速道路通行許可を得る

1 月 11 日深夜、4 t トラック 3 台とワゴン車 1 台に支援物資を積み、茨城県水戸市から恵寿総合病院に向かった。病院近隣のロータリアンも皆被災者であり、七尾 RC の事務局も被災したことから、神野さんには誰にも連絡をしないよう頼んだ。当日も、緊急支援隊だけで搬入するので、神野さんをはじめ職員の皆さまには「医療を止めない」業務に専念していただくようお願いしていた。

被災者全員に配るより、被災地で奮闘する仲間を支える

12 日午前 8 時に恵寿総合病院に到着。搬入を始める。と神野さんが現れ、陣頭指揮を執り始めた。すると徐々に人員が増え、物資があつという間に保管場所に納まった。病院の災害対策本部に報告して支援物資受領書を頂き、作業は終了。神野さんからは「第 2820 地区の皆さんにロータリーのマジックを見せていただきました」と、感謝の言葉を頂いた。

届けた物資はカップ麺、飲料水などの他、マスク、除菌ティッシュなどの生活必需品。特筆すべきは、カップ麺の製造会社を経営する会員が、この支援物資の製造のために休日に工場を稼働してくれたことや、パン工房を

関連動画はこちらから

神野さんにインタビュー youtu.be/BRpEmUjnpus



恵寿総合病院公式チャンネルより youtu.be/qOpyJoP3T40





②



③



④



①トラック3台分の物資を同期ガバナーの病院に届けた(中央ピンクのジャンパーが新井さん、その左隣が神野さん) ②他院から転院してきた妊婦さんたち ③災害中にも新たな命が誕生 ④⑤荷降ろし作業

経営する会員が「焼きたてのパンを届けたい」と、社員総出で出発直前に大量のパンを焼いてくれたことだ。

私たちロータリーは、数万人の被災者全員に平等に物資を配布することはできない。他方、疾病治療や透析が必要な患者、妊婦などの災害弱者の方々のため、自らも被災者でありながら「医療を止めない」決意で地域医療

を支えている病院のレジリエンスを高めることができた。ロータリーには、このような観点からの、公平性の高い活動が求められているのではないだろうか。

(第2820地区 茨城県 2021-22年度ガバナー)

※困難で脅威を与える状況にもかかわらず、うまく適応する過程や能力、および適応の結果のこと(出典:平凡社『最新心理学事典』)

「ロータリーのマジック」を決して忘れない

社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院理事長 神野 正博(七尾RC)

お正月は自宅にいた。七尾市における震度6強の揺れは、縦揺れ横揺れというよりは、長くぐるぐる回る感じだった。2007年の能登半島地震時の震度5強には耐えた家具が損壊し、轟音とともに道路から家の玄関、庭に幅20cm、長さ数mに及ぶ亀裂が走り、段差が生じた。病院の周りの市街地の多くの家屋が崩壊した。

医療機関は、平時の医療、災害時の医療、そして復旧まで、災害とともに需要が格段に増える業種だ。1日の発災後、約300人の入院患者は無事だった。幸い、免震建築の本館に加えてBCP(事業継続計画)として備えてきた井戸水の利用装置、2回線受電などが機能した。発災直後から耐震棟の損壊を緊急修繕しながら、多くの救急患者、緊急手術、分娩などを「災害でも医療を止めない」という信念の下、被災者でもある職員が必死に行動してきた。

そんな中での1月5日、第2820地区の同期ガバナーの新井和雄さんから連絡が入る。一方向の思いと支援ではなく、私たちの困り事、必要な物についてお聞きいただき、何とその1週間後には4tトラック3

台とワゴン車で支援物資を頂いた。

そのスピードと物量はまさに「ロータリーのマジック」、目を丸くした。これらが、

震災初期のわれわれ医療提供者の活動の文字通りの糧となり、頑張ることができた。

支援のニーズは時間とともに変化する。その初期にスピード感を持って動いていただいた第2820地区の大久保博之ガバナーをはじめ、地区の皆さまに深く感謝したい。雪が舞う中、夜を徹して駆け付けてくれた友情と笑顔を忘れることはできない。

現在、当地区にはガバナー会を通して国内外のロータリアンから、多額の義援金が届いている。被災したロータリアンの生活再建と同時に、能登が復興する姿をお見せすることが皆さんへの恩返しだと考えている。(第2610地区 石川県・富山県 2021-22年度ガバナー)



(左から) 神野さん夫妻、新井さん

ロータリーに入って良かった!

友好クラブの縁から、ヘリ発着場の提供へ

七尾みなとRC会長 田中 さとる 哲

仲間の電話でわれに返る「そうだ、自分は会長だった」

1月1日午後4時10分。直後に津波警報が発令され、東日本大震災の光景が目に見えました。外出していた私は家族と連絡を取り合って避難を呼びかけ、母を迎えに自宅に戻り、高台へ向かいました。その間にまた大きな余震があり、身の危険を感じました。放心状態で、その後の行動はあまり記憶に残っていません。

われに返ったのは翌日、パスト会長からの電話。「会長、大丈夫でしたか? 会員の安否を確認した?」。あっ、そうだ。自分は七尾みなとRCの会長なんだと気付かされました。すぐに佐味一郎幹事に会員の安否を確認するよう頼んだところ、「分かりました」との頼もしい返事とともに、グループLINEを作ろうと、45人の会員に呼びかけてくれました。LINEの使い方が分からない会員には直接連絡したり、会員同士で連絡を取り合ったりしてくれました。

ロータリーの人脈で発着場確保。数日でヘリが奥能登へ

当クラブには十数年来の友好クラブとして長野県のあづみ野RC、愛知県の瀬戸北RCがあります。毎年、3友好クラブ交流会を図るほど仲が良く、昨年も瀬戸北RC

を訪れたばかりで、私たちも大好きなクラブです。その瀬戸北RCの仲良しの会員から「できることがあれば何でも言ってください」と心強いご連絡が。あの仲間たちは私たちに何かしたくてたまらないんだ!と感じた私は、佐味幹事に無理を承知で大型トラック1台分の物資をお願いしてみようと相談。これはすぐに瀬戸北RCの加藤昇男幹事に伝わり、二つ返事の回答だったそうです。瀬戸北RCはすぐに緊急で臨時理事会を開き、こちらが提示した45項目の物資の調達に当たってくれました。

また伊藤京子会長の機転で、埼玉の災害ボランティア団体(市民キャビネット)にいち早く物資搬送も依頼、10日には物資満載の4t車が、私が経営する「農事組合法人たなかふぁーむ」の倉庫に到着しました。事前に物資仕分けの手伝いを募ったところ、自ら被災したにもかかわらず、十数人の会員・家族が来てくれました。素早く仕分けされた物資は、会員やご近所へ配るようお願いしました。

さて、市民キャビネットのリーダーから提案を受けました。「うちはヘリも飛ばします。奥能登へ物資を輸送するために、田中さんのこの敷地を、ヘリの離発着場にさせていただけないでしょうか?」。ヘリがここに来るなんて普段の生活からは想像もできませんでしたが、そ

友好クラブのつながりから広がる支援の輪

瀬戸北RC幹事 加藤 昇男

友好クラブの七尾みなとRCが被災。通信が可能となった1月4日から七尾みなとRC会長、幹事と連絡を取り合い必要な物を打診したところ、45項目に及ぶ具体的な物資の種類・数量の依頼があり、緊急に臨時理事会を開催。全員一致で決議し、支援物資の手配にかかりました。

同時に、東日本大震災時に当地区が協力を得た埼玉の支援団体に依頼し、4tトラック2台分の水、アルファ米などの物資を先行して発送。受け入れ先は七尾みなとRCの田中会長が経営する組合倉庫です。当クラブからは15日早朝、配送作業に会員の6割以上が参加してまとめた物資を、15t大型貨物車で発送しました。

多くの物資が届く中、七尾みなとRCでは会員やご家族が、自身も被災し大変な状況であるにもかかわらず、物資の仕分け・配布に奮闘。また、この倉庫の空き地が支援団体の目に留まり、救急ヘリ発着場が設けられなくなり、近くに設営。七尾みなとRCが地域の新たな支援拠点として、活躍することとなりました。

私たちの動きから次々と支援の輪が広がっていったのです。支援に関わってきた方々の力強い信念と行動が、ロータリークラブの仲間としての絆をさらに強く太くしていくことを肌で感じながら、奉仕の精神に基づき活動を推進できたことの喜び、重要さを再認識しています。

能登の皆さまが平穏な日常を一日も早く取り戻せるよう祈念するとともに、支援活動を続ける七尾みなとRCの皆さまに敬意を表します。(第2760地区 愛知県)



瀬戸北RC会員の梱包作業



①自ら被災しながらも手分けして作業に当たった会員たち ②支援拠点となった田中会長の倉庫
③田中会長。瀬戸北RCからの物資に入っていた手紙を手に

こは男の子！「見たい！」という好奇心から、私の敷地より広い、近くの農協の広場を提案。話が動き出し、ヘリ部隊のリーダーを交えたやりとりが始まりました。

私が親交のある農協組合長に離着発着場としての許可を頂いた後、近所の了解も得て、次はヘリの飛行禁止区域の解除のため、自治体（七尾市）へ。七尾市の市長はありがたいことに当クラブの会員。無事に許可が下り、ヘリがこの地に来ることが許されました。

14日の昼過ぎ、埼玉から七尾にヘリが飛んできました。弊社の事務所を拠点に航空局とのやりとりや入念なフライト計画が練られ、いざ奥能登へのフライトへ。そのヘリは農政局の依頼で能登町へ飛び立ちました。「カッコいい！」という感情とともに、「これで奥能登の被災者が一人でも救われる」と涙したことを思い出します。

一人じゃなかった！ 全国のロータリアン仲間へ感謝

翌15日、瀬戸北RCの支援物資を載せた大型車が弊社倉庫に到着。再び会員家族で仕分けを行いました。依頼した以上の物資の数に、段取ってくれた瀬戸北RCの皆さんの姿が目につきました。伊藤会長にすぐ電話し

たところ、「会員がみんなで物資調達から荷造りに取り組む姿に、今までにない団結力を感じました。新会員さんもお丸となり頑張っていました！」とのこと。

わがクラブも同じだと思いました。先輩会員から若手会員までが一丸となって活動し、さらに深い“絆”を感じました。私のクラブテーマ「新しいロータリー 強いロータリークラブ」を具現化した姿がそこにありました。今も指定避難所で活動する会員や、震源地に近い所まで乗用車で物資を運んでくれる会員がいます。

あづみ野RC他、全国のクラブから物資や義援金のご連絡を頂き、本当に感謝しかありません。ありがとうございます。「なぜ自分が会長の時に」と思いましたが、「ロータリーに入って良かった。一人じゃなかった。クラブの会員、全国のロータリアンという仲間がいてくれた。深い絆があった！」との思いでいっぱいです。一日も早く復興し、この能登の地に多くのロータリアンに足を運んでいただきたいと思います。（第2610地区 石川県）

ロータリアンの迅速なご支援に感謝します

令和6年能登半島地震災害支援本部／第2610地区(石川・富山)ガバナー 原 勉(白山RC)

2024年1月1日午後4時10分頃、突然の大きな揺れが第2610地区全域を襲い、輪島市、珠洲市をはじめ能登地方に大きな被害が発生しました。特に珠洲市は昨年5月にも大きな地震災害に見舞われ、去る8月にガバナー公式訪問した際には、所々で屋根にブルーシートがかけられ、全半壊している住まいも多々見受けられました。前回の災害の復旧もなされていない中での出来事は、言葉では言い表せない衝撃だったと思います。

時節柄、お正月に親戚のみんなが家に集まり、楽しくだんらんされていた最中に、今までに経験した以上の大きな地震に見舞われて、不幸にも未曾有の被害となりました。亡くなられた方々には衷心よりご冥福をお祈りするとともに、被害に遭われた方々にもお見舞い申し上げます。

この間、惨状をニュースなどで知り、国内外を問わず多くのロータリアンから早速救援物資、支援金とお見舞いや励ましのお言葉を頂きました。

3月5日現在、全国29の地区他から計1億3,900万円余の支援金が寄せられています。2月2日には、被害の大きい14クラブへ計3,400万円余を緊急支援金として送らせていただきました。心より感謝申し上げます。頂きました支援金は、今後も状況に即して有効に使わせていただきます。

これを記している今、現地ではいまだに震度4クラスの余震が時折発生しており、予断を許しません。災害ボランティアの支援もまだ始まったばかりで、復旧復興はまだまだ先のことと感じていますが、これからもご支援ご協力を心よりお願い申し上げます。

避難者に対して 高校生ができることは？

小松の高校生が、輪島からの被災者と意見交換

小松大谷高校インターアクトクラブ

応援します! 能登



1月25日、石川県の小松大谷高校にて、小松市を拠点に被災地支援に取り組む市民グループ「チームこのへん」の企画で、輪島市から小松市に避難している被災者と同校生徒との意見交換会が行われました。

発端は同グループ代表より校長に寄せられた、高校生ボランティアの派遣要請。同時期に、卒業生から「個人的にボランティアを行うので後輩の力を借りたい」という声も生徒会顧問に届きました。そこで、高校生としてどのようなお手伝いができるかを話し合う場となったのがこの会です。当日は輪島市からの被災者9人と同校生徒会執行部、ボランティア部、インターアクトクラブの代表者が1人ずつ出席し、各部の顧問教諭も同席して行われました。

交流会で出た主な意見

被災者 生活に必要な物品など、衣食住に関わることに支援が入ってきており、十分な量がある。洗濯機不足の問題もあったが、うまく工夫して解決できた。ただ、人の出入りがあったり、発生する問題も毎日目まぐるしく変わったりするため、「今、こんな支援が欲しい」と具体的に言えない。今日は問題になっていなくても、明日、問題が発生するかもしれない状況。

高校生 子ども食堂の運営のお手伝いなどができれば、被災者の方も楽しく活動できる機会がつかれるかもしれない。また、高齢者の方と一緒に楽しめるポッチャ大会などを企画できたらよい。

被災者 今まで毎日畑仕事をして、生き生きと生活していた高齢者の方々が生きがいや楽しみを失い、何もすることがなく、ただテレビを見るだけの生活になってしまっている。生きがいや楽しみを見いだせるような企画があるとよい。

被災者 (交流会の時点では)小学生たちは学校にも行けず、一日に何回も温泉に入って時間をつぶすだけの生活をしている。遊び道具はトランプ1組だけ。複数の宿泊施設に分かれて生活をしているが、全体で何人の小学生がいるかも分からない。小学生たちは「思いっきり遊びたい」とのこと。

出席したインターアクトクラブ(インターアクトDC部)部長・森隆斗さんのコメント

今回の能登半島地震で被災した方たちとの交流を行って感じたことは、大きく分けて二つあります。

一つ目は、私たち高校生が普段のニュースを見て感じていた避難所での生活と、実際の避難所での生活は違うということです。交流前の私の避難所生活のイメージは、避難者が一つの施設で身を寄せ合い、食べたい物も食べられず、生活に必要な物資も足りない、そんなイメージでした。

しかし実際は、少なくとも交流した時点では避難所での生活に必要な物資はそろっており、食事においては身体的な健康を保つことができるくらいには十分に食べ物が行き渡っているとのことでした。それを聞き、避難所を設けたり支援を行ったりしている団体などの支援の速さに正直、驚きました。

二つ目は、避難所での生活において必要な物、求められている物は目まぐるしく変わるということです。

今回の交流前にヒアリングを行ったそうですが、そこで出てきた被災者の声は「洗濯ができない」「洗濯ができて干す場所がない」というものでした。しかし意見交換時に話されていたのは、「洗濯の問題に関しては、ある程度は解決した。しかし2週間以上も避難所で生活することによって暇を持て余していたり、運動不足を感じていたり、普段食べる物と避難所で食べる物とのギャップから体調不良を訴える人も出てきた」というものでした。

私たち高校生ができることは何か。被災者に能登の食事について教えてもらう企画や、ポッチャなど誰でもできる運動を通して一緒にスポーツをする企画などはどうか、と考えています。避難者の手持ち無沙汰感を払拭し、共に何らかのアクティビティーを行うことで、避難所で生活されている方々の心のケアを私たちができるのではないかと思います。



会員倍增 新たなステージへ

三浦RC 2022 - 23 年度会員増強委員長 二塚 雅則

創立60周年
記念式典時に新会員
をお披露目。「新会員
だけで一つのクラブみた
い」と驚かれたとか
(2023年6月)

29人から59人……人口減少の町で挑んだ会員増強

三浦ロータリークラブ(RC)は1962年、会員31人で創立。1981-82年度の58人をピークに徐々に会員数が減少し、1999-2000年度には40人、2007-08年度には30人を切ってしまい、以後15年間、二十数人の会員数で推移していました。

クラブがある三浦市の人口は、約5万5,000人でピークを迎え、その後減少に歯止めがかからず、現在は4万人を切りつつある小さな町です。さらに老年人口(65歳以上)が40%以上と、会員増強には逆風の状況でした。

そんな中での2022-23年度、私は入会半年でクラブ会員増強委員長に任命されました。会員数29人でのスタートでしたが、同年度の目標新会員数を11人、次年度で5人、さらに次の年度で5人増やし、3年かけて50人にする計画を立案、会員増強に乗り出しました。

方法は、会員に入会候補者を紹介してもらい、会員増強委員長の私が入会を勧めるというもの。積極的に出会いの場を設け、入会を勧めました。基本的には、三浦RCの公益的な事業を紹介し、「町が良くなるように、一緒に活動しましょう」というアプローチで勧誘しました。

結果は初年度で新会員数30人、退会者0人、会員数は倍以上の59人。当地区の地区大会でも「会員増加率」

「新会員入会」「会員維持率(退会者0)」

の会員増強に関する、全ての部門で表彰されました。

新会員は突然三浦に現れたわけではありません。今まで声をかけなかったり、無理だと決めつけたりしていただけで、以前から三浦にいました。既存の会員にも、今までよりもう一步踏み込んでの行動をお願いしました。簡単に入会してもらえ魔法のような言葉は、現実にはありません。誠意と情熱をもって、入会候補者に見合った勧誘をするのがよいと思います。

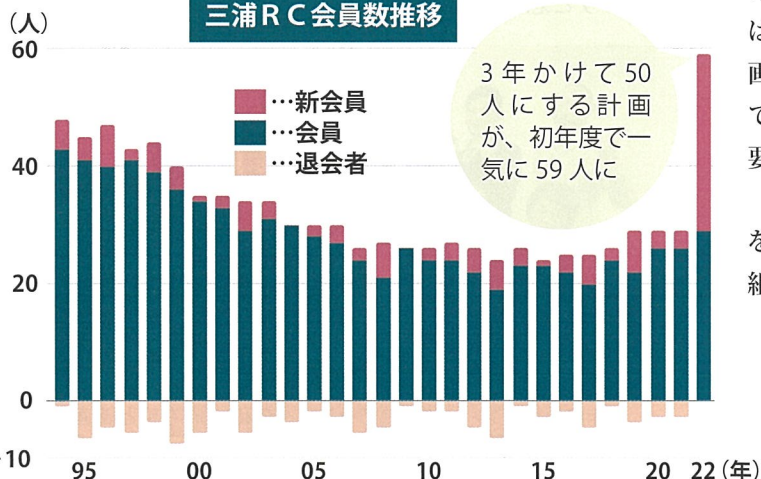
目の前の「ありがとう」にやりがいを感じる新会員

会員数が増えたことによる効用もありました。新会員の多くは40代。平均年齢も下がり、クラブに活気が満ちあふれています。継続事業の「子どもたちの芋掘り体験」や、昨年度から始めた「子ども食堂」の事業では、新会員が中心となって活動しています。

寄付をして国際社会に貢献したり、卓話を聞いて見聞を広めたりすることも良いことですが、目の前で、地域の子どもたちから「ありがとう」と言われるような事業は、若い会員にとって「ロータリーに入会して良かった」という実感へとつながるようです。

今年度は新会員への研修に力を入れ、退会者を出さないようにベテラン会員からロータリーの歴史や使命、楽しさなどを学んでもらっています。私も今年度は親睦活動委員長として、夜間例会でのさまざまな企画を通して、会員同士の絆を深めてもらえるようにしています。こうしたフォローも、会員維持のために重要なことと考えています。

入会候補者との出会いは一期一会と思い、チャンスを逃すことなく、誠意と情熱を持って会員増強に取り組んでみてください。(第2780地区 神奈川県)



卓話のお問い合わせは……

三浦RC事務局までメールで。info@miura-rc.jp

有朋自遠方来 不亦樂乎

第 2600 地区 長野

折井 正明ガバナー (松本RC)

ロータリーに入っていなければ、人生の感動、感謝、
たのしみはこれほど多く、深く、経験できただろうか？

2016 年秋。当地区・国際室長を拝命したものの、不
分明なまま地区大会・本会議場に座っていた私は、背中
をたたかれた。「台湾との国際交流が途切れて、復活し



左：林ご夫妻を囲む私ども夫婦 右上：エイドの桑澤PGご夫妻と

たい。力を貸してもらえまいか」。それならば、とネッ
ト検索した名は「林華明^{リンファミン}」。画面の「台湾三田会ゴルフ
コンペ」記念写真の中央、懐かしい顔があった。

30 余年のブランクなどなかったかのように快諾し、
交流再開のお膳立てをしてくれた彼にお礼を言うべく、
私は台北に飛んだ。林さんが世界に 3 人だけの米山学
友の 2015 - 16 年度ガバナーで、END POLIO NOW キ
ャンペーンの台湾一周サイクリングが評価され、2016
年 R I 会長から優秀ガバナー賞受賞と、その時知った。

慶應義塾大学社会学研究科の宇野善康ゼミで、林さん
はゼミ生、私は大学院修士課程の院生として指導を受け
ていたのである。林さんがアレンジし、私も同行したゼ
ミの卒業旅行は忘れられない体験だ。入国手続きも記憶
にないまま、飛行機に横付けされた車列から始まった台
湾一週旅行。素晴らしい食事や観光、ひそかに学部生を
残し、2 人で歩いた台北の華やいだ夜。

2023 年の地区大会は桑澤一郎 P G をエイドに、R I
会長代理としての林さんをお迎えできたことで、私たち
のロータリー入会前からの 40 年来の旧交はロータリー
の記憶と重なった。2 人して、このロータリーモメントに
信じがたいほどの感動を覚えた。「^{とも}朋有り遠方より来たる
また楽しからずや」。
(電気機器販売)

存在感と価値観

第 2610 地区 石川・富山

原 勉ガバナー (白山RC)

今から 36 年前のことです。入会して初めての例会、
遅刻しないようにと 30 分前には例会場に着き、入ろう
としたところ当時のクラブ会長に呼び止められました。

会長いわく。原君、新入会員はせめて 1 時間前に来な
さい、皆さんに会員報『ロータリーの友』やお知らせを
配り、仲間を知り自分を知ってもらうために早く来るも
のだよ、と。無論、クラブのロータリアンは皆、年上の方
ばかり。一番若かった私は、素直に先輩の言葉を聞き
入れることができました。

もう一つ、記憶に残る思い出があります。入会時、歓
迎会を開いていただき、それだけでもうれしくそして楽
しかったのですが、帰り際「原君 2 次会に行こう」と誘
われました。誘ってくださった方は私の父より年配の方、
クラブで一番の長老の方など 3 人（入会しなかったら話
もできない方々ばかり）、喜んでお供させていただきま

した。実は私、お酒が全くダメでしたが、今思い出して
も本当に楽しい時間を過ごした、と振り返ります。

そして入会后、10 年ほど過ぎた頃、創立会員でパス
ト会長の先輩が突然「原君、ロータリーにいて存在感が
なくなったら、ロータリーにいる必要がないよ」と言わ
れ、それからしばらくして退会されたのです。

その時、自分なりに思ったことはやはり新会員、シニ
ア会員の区別なく自分たちのクラブを盛り上げること、
そして一部の人だけではなく全員が参加することによ
って、互いに「存在感と価値観」を認め合うことの大切さ
です。その思いを忘れず、これからもクラブ活性化に努
めようと思います。
(自動車販売修理)



今年度執行メンバー出陣式でセンターの私。「存在感と価値観」

フェロシップに触れた夢空間

第 2620 地区 静岡・山梨

中村 皇積ガバナー (浜松ハーモニーRC)

ロータリークラブによる全国野球大会をご存じでしょうか？ 舞台は野球の聖地・阪神甲子園球場。全国の会員が、野球を通じて親睦を深められるようにと、球場関係者の特別なご配慮で始まった大会と聞いています。場内アナウンス係の女性まで本物、雰囲気も満点です。

わが浜松ハーモニーRCが初めて参加したのは、今から 19 年前。私は入会 4 年目、クラブ最年少の 36 歳でした。休日、皆で練習に励み、いざ貸し切りバスで意気揚々と甲子園に。ところが何と、大会規定で試合に出場できるのは 40 歳以上とのこと。翌年もバス旅行までは参加するものの、当然私には出番はありません。

それから 10 年が過ぎました。甲子園の思い出を語る会員と、大会参加など知らない会員が混在するようになり、私もクラブ会長を務め終えた年代に……。

そんなある日。「そういえば皇積^{こうせき}は甲子園に出てない

じゃないか。出してあげよう」と先輩会員が声を上げてくださり、私は晴れて、聖地に立つことができました。

ベンチからの眺めと、フィールドからの景色はまるで違う夢空間でした。マウンドに足を進めると、それまでのロータリーライフがよみがえるとともに、仲間の厚情とフェロシップに胸が熱くなりました。ロータリーは、新会員も創立会員もフラットな目線で思い合い、ハーモニーを奏でられる場なのだと。

想像すらしなかったガバナーを仰せつかり、若い方や新会員と触れ合う機会も増えた今、どなたにも得難い体験と、フェロシップを感じていただけるよう心がけています。

(不動産賃貸業)



ベンチとはまるで違う夢空間に立って

ポリオ・ラッピングカーで公共イメージアップへ

第 2630 地区 岐阜・三重

篠原 一行ガバナー (多治見リバーサイドRC)

地区内 73 クラブ公式訪問、そしてインターシティミーティング (IM)・地区大会も終えてひと息。地区大会は苦慮しつつも趣向を凝らし、精いっぱいの設定営を試み最後の大懇親会まで大盛況に完遂できたこと、本当にうれしく思います。RI 会長代理は、韓国・第 3722



ポリオ・ラッピングカーは大好評で地区運行 (私は左から 3 人目)

地区の尹永浩^{ユンヨンホ}RI 理事でした。おもてなしの心でもって、これまた精いっぱい務めました。本当に素晴らしいご夫妻で、こちらも勉強になりました。5 月早々、韓国での再会もお約束でき、とても楽しみです。

そして本年度、公共イメージ向上として発車した「ポリオ・ラッピングカー」。公式訪問や IM、セミナーなどはこの車でお邪魔するのですが、そのインパクトのすごさにやや戸惑いながらも、好評なので喜んでいます。

ポリオへのメッセージは毎年変わることもありますし、一通りデザインした後、RI 本部に確認を得るため何度も交渉しました。確かにロータリーのブランドは大事ですから、使用ガイドラインの細かい指示に従ってやっと完成、正々堂々と走っております。「ガバナー・カー」としてだけではなく、地域のロータリークラブの認知度向上のためにも、地区内各クラブに貸し出し、奉仕活動会場にも展示してもらっています。ちなみに車両登録ナンバーは、地区番号の“2630”です。

ロータリーに入って本当に多くの人と出会い、仲良くさせていただき、そして多くを学び、多くの方々に感謝しています。ロータリーって、本当に素晴らしいです。親睦・学び・成長・奉仕。これからもロータリーを楽しみたいと思います。

(創作陶器卸販売)

今回のチャレンジは 雨雲と鬼ごっこ

第 2750 地区 東京・北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ
宮崎陽市郎ガバナー (東京三鷹RC)

24 時間以内に、自転車で行く日本横断(新潟・柏崎～東京・有明)を行うチャレンジ「END POLIO Cycling Challenge 2023」。10 月、私は RC 会員・RC A 会員総勢 8 人と、ポリオ広告ラッピング・カーを含む乗用車 2 台のサポートを得つつ、300km を走行しました。

柏崎は朝 8 時に出発予定でしたが、雨のち雷雨の予報を受け、急きょ 6 時半に変更すると何と。早朝 5 時には、現地の第 2560 地区・米山忠俊ガバナー率いる 20 人超の応援隊が、海辺に駆け付けてくれました。

新三国トンネルの手前からは、第 2840 地区・保坂充勇ガバナーが待つポリオ根絶イベント会場まで、日ごろトライアスロンで鍛えている沼田 RC の飯島千明会長と一緒に、ライドを楽しみました。イベント時には、サポーター全員にお弁当と手作りの豚汁が振る舞われエネルギー充填。テレビ取材後、私はチーム仲間のローターア

クターのスポーツマッサージを 20 分ほど受け、今度はバイクで現れたわが東京三鷹 RC の仲間の先導で、日暮れ間近な沼田の街を後に。ゴールの有明には夜中の 2 時、雨雲と鬼ごっこでした。

休憩後、自転車競技選手で元アジアチャンピオン宮澤崇史氏を先頭に、乗り手たちは皆さんが待つイベント会場まで最後のライド。再度、ゴールを切ったのでした。ゴールには台湾・第 3650 地区の李永錫ガバナー、文恵煥^{イ・ヨンスク}パストガバナーの姿が。感動しました！

自身の健康管理とトレーニング、皆さんの応援、サポートチームが一つになってこそこの達成、心より感謝申し上げます。そして、私の Challenge は続きます。(貨物輸送)



有明ゴールは深夜 2 時。雨雲にも勝利！

クラブに感謝

第 2760 地区 愛知
酒井 法丈ガバナー (豊田RC)

「心に残るロータリーの体験」として問われれば、ガバナーエレクト年度、ガバナー年度の 2 年間全てが、私の心に残る貴重で大切な体験といえるでしょう。わがクラブからガバナーに推挙された 3 年前、私がこの重責を全うできるのか、クラブの皆は協力・援助してくれ



2023 年 4 月 9 日の地区研修・協議会会場には、わが豊田 RC から半数近いメンバーが参加

るのか、内心、実に悩み苦しんだことを思い出します。そんな私の背中を「クラブが全面的にサポートするから頑張って引き受けて」と優しく押してくれたのもクラブの仲間。感謝と同時に、やはり重責を感じたものです。

かくしてガバナーエレクト年度は、クラブ会長を務めながらの二足のわらじ状態でスタート。杉浦毅会長エレクト・村上雅則副会長に助けられながらの進行でした。特に鈴木幸伸クラブ幹事には、クラブの細事からガバナー年度に向けての手助けまで、本当に助かり感謝です。

いよいよガバナー年度になると、豊田 RC の杉浦会長、小野雅道幹事の全面的なサポートを得ながら、杉浦敏夫地区幹事をはじめ副幹事の皆さん、ガバナー事務所スタッフ全員がバックアップ、全体制を整えてくれました。おかげさまで無事に進められています。

スタッフからは「貴重な体験ができ楽しんでいます」との言葉が聞こえ、うれしい気持ちと安堵^{あんど}を感じる毎日です。写真は、地区研修・協議会会場でのまさに心に残る一枚です。このように、自分の所属クラブに「支えられている」と実感しながらガバナー年度を過ごしていることが一生、心に残る体験と言えます。さらに、この機会がクラブが、より成長するモメントになることを、切に願っています。(警備保障業務)

日ごろからの 信頼と絆を感じた一日

第 2780 地区 神奈川

田島 敏久ガバナー (相模原西RC)

2023 年、10 月 24 日の世界ポリオデーを開催するに当たり、地区レベルでのイベントとしては、IM を舞台に、と計画していました。地区内 10 グループの各ガバナー補佐へは、ガバナー方針として、IM の開催を伝えていました。



ポリオ根絶に向け、地区全体で音楽に包まれた夢の音楽祭の一日

そこへ、春のクラブ活性化セミナーにて、佐藤芳郎 RI 理事から、第 2780 地区全体での大きなイベントを強く勧められました。気の弱い？田島ガバナー、先輩パストガバナー（PG）らに相談、方向転換を決定。

RI のポリオプラス日本担当アドボカシーアドバイザー・小沢一彦 PG の助言を受けつつ、実行委員長を地区ロータリー財団の後藤定毅 PG、実行委員長代理には地区クラブ管理運営委員長の辻彰彦会員、もちろん地区ロータリー財団委員会の全員に 10 人のガバナー補佐を加え、実行委員会を構成。イベントはポリオ根絶についての基調講演や活動報告とチャリティーコンサートの二部構成とし、場所は 1,200 人収容可能な音楽ホールに。

日程は 24 日が取れず 25 日になってしまいましたが、コンセプトは“CHARITY CONCERT IN POLIO DAY”に決めました。コンサートのピアニストは、私の友人で指揮者の東京 RC 会員小原全夫人・花房晴美さん。ポリオ根絶に非常に理解がある上に、日本を代表する華麗な演奏には皆、うっとりされたと思われます。

700 人ほどが集ったポリオ根絶を願う「夢の音楽祭」。こんな短い準備期間で、こんな素晴らしいイベントが開けたのは、第 2780 地区会員からの信頼と、日ごろから築かれていた絆があってこそ、と思う次第です。（医師）

「ロータリーや！」

第 2640 地区 大阪南部・和歌山

谷 宗光ガバナー (和泉RC)

1970 年代前半、私がまだ小学校低学年の夏休みだったでしょうか？毎週水曜日の朝、祖父は近くのカソリンスタンドに車を預け洗車をしてもらい、普段はネクタイなどしないのに、ネクタイにスリーピースを着て出かけるのです。「おじいちゃん、どこに行くん？」と聞くと祖父は「ロータリーや！」。それが、私にとって「ロータリー」という言葉を初めて知った時でした。そういえば、応接間が祖父の書斎には、いつも『ロータリーの友』が。時が流れ、祖父の他界後は父が、祖父を継いで和泉 RC に入会を許され、ローターアクトの委員を担っておりました。和歌山県の生石高原でのアクトのイベントや、テーマパークでのクラブ家族会など、私の娘は父にあちこち連れていってもらっていたものです。

その父も他界し、今度は同じクラブで私がお世話になっていると。私の人生は絶え間なくロータリー！ロー

タリアンがいつも傍らにいます。実は、祖父の行きつけのカソリンスタンドの方もロータリアンで祖父の友達。いつも一緒に例会に行っていたようです。わがガバナー訪問では、その方の縁者の方にお声を掛けていただきました。私の古くからの取引先の社長の本家の方が、地区内クラブの会長だったり、その方の姪御さんが、今年度を陰で支えてくれている、久保忠生代表幹事のお連れ合いだったり。うれしい出会いだらけのエピソードは、この欄ではとても書き切れません。

ロータリーとは、地域社会、企業、団体のリーダーの“奉仕を伴った”崇高な趣味。そして老若男女を問わず、誰もが一生の友をつくれるところです。（航空サービス）



左から、クラブの仲間でもある久保忠生地区代表幹事、和泉 RC の渡辺隆一会長、私。いつもこんな感じになります

ドイツ・ヒルデスハイム

米山から世界の町へ

30

—— ニーダーザクセン州南部の都市で、古い町並みが魅力。世界文化遺産に登録された大聖堂などがあります。



米山奨学生・米山学友の近況を、その故郷や、今、暮らしている町と共に紹介するシリーズです。今回の紹介者は……

ヨハン・ハインリヒ・フォン・チューネン研究所
気候スマート農業研究所 博士

ザイデル・フェリックス さん
(ドイツ／2018－19／酒田東RC)

「ゲーテンターク！（こんにちは）」

私はドイツ北部のニーダーザクセン州、ヒルデスハイムで生まれました。ヒルデスハイムは、首都ベルリンから西へ約 240 km 行ったところにある、人口約 10 万人の都市です。1,000 年以上の歴史がありますが、第 2 次世界大戦時の空襲で多くの建物は破壊されてしまいました。しかし、住民の努力によって復元がなされ、今は中世の趣が感じられる町並みを取り戻しています。

11 世紀に建てられた聖マリア大聖堂は、聖ミカエル聖堂と共にユネスコの世界文化遺産に登録されています。その大聖堂の壁には「ヒルデスハイムのバラ」と呼ばれるバラが茂っています。樹齢は約 1,000 年とされ、先の大戦で大聖堂が爆撃された際にも根は生き残り、廃墟の中で再び開花したといわれています。そうした経緯から「千年のバラ」とも呼ばれます。町の誇りであり、住民を見守り続ける大聖堂とバラを、ぜひ、皆さんにも見てみてほしいと思っています。

また、ヒルデスハイムには州内で最も高い 114.5m の教会塔がある、聖アンドレアス教会があります。その見た目はまるで、日本の漫画『進撃の巨人』や『葬送のフリーレン』の世界に登場しそうな雰囲気。塔からは町全体を一望でき、とてもお勧めです。



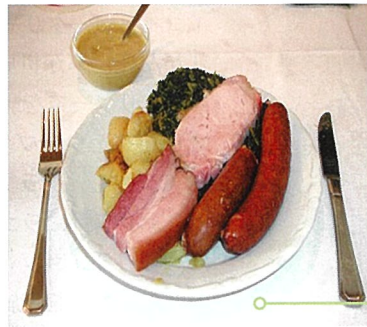
聖マリア大聖堂の壁を覆う
ヒルデスハイムのバラ

高さ 114.5m の教会塔が目
を引く、聖アンドレアス教会

秋の味覚といえば、野菜のグリーンコール（ケール）。田畑に霜が降りる頃に収穫が始まり、ソーセージや厚切りベーコン、ジャガイモにマスタードを添えた料理として、テーブルに上がります。そうした料理を提供するレストランを目指しつつ、その前に、シュナップス（蒸留酒）を飲みながら「ボッセルン」というゲームをしている人をよく見かけます。ボッセルンは2チーム以上で行われ、それぞれが歩きながら、小さなボールを手で転がし進んでいきます。止まった地点からまたボールを転がし、最終地点に設定したレストランなどへ、最も少ない回数で着いたチームが勝ち。その行為を「ケールハイキング」とも言い、勝った後に食べるグリーンコールは格別です。



もう一つの世界文化遺産・聖ミカエル聖堂



秋の味覚、煮込んだグリーンコール（ケール）を楽しむ一皿

米山奨学生時代、酒田東R Cの皆さんには本当に世話になりました。日本で生活する上で、非常に大きな心の支えでした。勉学の質が上がっただけでなく、慣れない土地での生活の不安が解消され、素晴らしい時間を過ごすことができました。皆さんといつか再会できたら、と期待しています。

私は2019年10月に山形大学大学院の農学部で博士号を取得した後、しばしの日本滞在を経てイタリアへ渡り、トリノの大学で1年間教壇に立ちました。その後、母国に帰り、現在はドイツ政府の研究機関であるチューネン研究所で働いています。EU規模の農業について気候変動に対応した研究をしており、農業をより地球に優しく、より持続可能なものにするための方策を探り続けています。



現在勤める研究所の仕事で、環境調査にいそむザイデルさん



奨学生時代、
斉藤透カウ
ンセラーと共に

※米山記念奨学事業、または「よねやまだより」へのお問い合わせは、(公財)ロータリー米山記念奨学会まで
Tel：03-3434-8681 Fax：03-3578-8281 Eメール：mail@rotary-yoneyama.or.jp

People of action around the globe

世界中で活躍する「世界を変える行動人」

By BRAD WEBBER

『ROTARY』4月号から



ナイジェリア

イコイ・ロータリークラブ（RC）は、ナイジェリアの乳がん死亡率が世界で最高水準にあることに着目。「あらゆるリソースを駆使して、この悲劇に立ち向かうことにした」とクラブ会員のウィニフレッド・エビエ・インバシさん。クラブは現地の乳がん慈善団体と協力し、2023年7月にラゴス島総合病院で500人以上の女性に、12月にはオバレンデ近郊で400人の女性に、無料の乳がん検査を実施。1月には、啓発活動の一環としてジャズのコンサートと表彰を行いました。

36%

乳がんを患う
ナイジェリア人女性の
3年生存率



オーストラリア

ビクトリア州にあるハイトンRC会員のロッド・モリソンさんは散歩中、パーウォン川沿いにあり1878年に建造された、フィアンズフォード製紙工場の見学ツアーを思い付き、クラブに提案しました。工場はオーストラリアの歴史的遺産に登録されているものの、その価値は見過ごされてきました。クラブ会員たちは古い写真と図面を厳選して展示品をそろえ、75分間のガイド付きツアーを2022年に開始。この工場では、1923年に閉鎖されるまで、布切れや帆布、ロープ、軍服、鞆などを材料に紙を作っていました。「オーストラリア初のリサイクル業者だといえます」とモリソンさん。第二次世界大戦中は、オーストラリア海軍の秘密の機雷工場として使用されました。このツアーは、地域の歴史への関心を高めただけでなく、社会奉仕プロジェクトのための1万2,000ドル（約180万円）以上の資金を生み出しています。

紀元前2世紀

中国にヘンプペーパー（麻が素材の紙）が存在したことの証拠となる最古の記録

アメリカ

ワシントン州シェルトン・スクークムRCが40年以上続けている「カキフェスト」。昨年10月の開催時には1万3,000人が集まり、2日間で地域団体のために17万ドル(約2,500万円)の寄付を集めました。船乗りたちによるカキの早開けコンテストでは、24個のカキを73秒で開けた人が優勝。片方の殻だけむく「ハーフシェル」コンテストでは、下手な開け方だとペナルティーも。優勝者は2分10秒という記録を打ち立てました。「観客が声援を送り、会場は大いに盛り上がりました。誰でも参加できますが、ほとんどが養殖場やレストラン業界からの参加者です」とクラブ会長ノミニーのローリー・ブラウンさんは話します。

5,600万ドル

ワシントンの養殖かきの年間売上



19.8 億人

世界で基本的な衛生サービスを受けられない人の数

マカオ

マカオRCの例会場は、世界で最も収益性の高いカジノの一つ、ザ・ベネチアン・マカオ。その運営会社サンズは、同クラブの代表的なプロジェクトである知的障害者や発達障害者のためのクリスマスパーティーや、クラブの主要な募金活動を支援してくれています。12月にはサンズの従業員もクラブのボランティア活動に参加し、総勢約200人でフィリピンに送る2万7,000個の衛生用品キットを詰めました。キットの中身は、リサイクルや再販売目的でバス洗面用品をホテルから回収している団体から提供されたもの。「クラブでは、サンズの慈善活動と足並みをそろえてプロジェクトを実施している」とクラブ会長のジョアン・フランシスコ・ピントさんは言います。



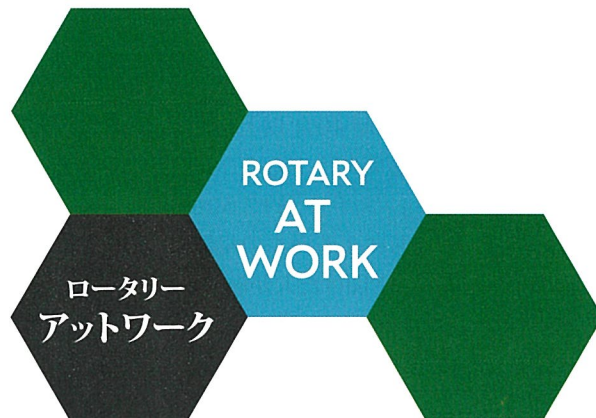
スリナム

スリナムでは、中学に入学できる学力を持った子どもが50%まで低下していることが問題となっています。教師や元教師の会員がいるパラマリボ・レジデンスRCは、子どもの学力を上げ、中退率を下げることを目指しています。10月には小学校高学年児が通う学校で、約20人の教師を対象に算数研修プロジェクトを開始。「算数や数学は人生のあらゆる段階で必要とされますが、スリナムの子どもはそれらの成績が低いことが統計で示されています」とクラブ会員のイヴォンヌ・モハビアさん。元学校長でロータリアンのエwald・レブンスさんがこの研修を主導、オランダの数学教師協会からも支援を受けています。



75%

スリナムで基本的な計算能力を欠く子ども(7~14歳)の割合



親睦を大切に！ 少年野球大会を開催

総社吉備路 R C

第 2690 地区・岡山県

昨年は、ワールド・ベースボール・クラシック（WBC）で日本代表優勝へのけん引役を務めるなど、メジャーリーガー・大谷翔平選手の活躍が際立った1年でした。そうしたことを反映してか、日本中で野球への熱が高まる中、当クラブは12月10日、幼児と児童を対象に「総社市少年野球親睦大会」を開催。少年野球9チーム150人余、その保護者ら200人余りの参加を得ました。

始球式では82歳のクラブ会長が、大谷選手の移籍先ロサンゼルス・ドジャースのユニホーム姿で登場し、会場の盛り上げに一役買いました。ロータリアンらしく、胸には「END POLIO NOW」のワッペン。ロータリー活動のPRも忘れてはいません。試合が始まると、どの選手たちも元気よく、投げて、打って、守り、走り、珍プレーも好プレーもあって白熱し、保護者の応援にも熱が入りました。

試合の合間には、“親睦”の付く大会名の通り、グラウンドをお借りした県立総社南高校の野球部員とも触れ合う

機会を設け、子どもたちは野球のルールや、こつなどを部員に教えてもらいました。その他、スピードガンによる球速コンテスト、硬式球によるティーバッティング、コントロールを試すボード打ち抜きコンテストを行い、少年たちは腕を競い合っていました。

閉会式では選手全員からの、感謝の寄せ書きをもらいました。中には「長生きをしてください」の書き込みもあり、「この地から第2、第3の大谷選手が出る時まで長生きをせねば……」と会員同士で誓い合いました。小春日和の快晴に恵まれて、実に楽しい1日となりました。



親子ペアの ゴルフ大会を開催

三木みどりRC

第 2680 地区・兵庫県

12月2日、三木ゴルフ倶楽部で「三木みどりロータリーカップ第1回親子スナッグゴルフペア大会」を開きました。34組68人の親子ペアが参加し、一つのボールを交互に打ちながら9ホールを回りました。親が子に打ち方を教えたり、ナイスショットの直後に笑顔でハイタッチを交わしたりと、親子ペア大会ならではの、ほのぼのとした場面が多く見られました。結果は、上位3人が同スコアで並ぶ白熱の展開で、大いに盛り上がりました。三木市は「ゴルフのまち」をうたっており、クラブとしても地域のPRに努めていきたいと思ひます。



障害者にも安全な ブランコシートを寄贈

広島西RC

第 2710 地区・広島県

11月28日、知的障害や運動機能障害のある子どもの療育を行う、広島市西部こども療育センター・なぎさ園に、背もたれと固定具のあるブランコシートを寄贈しました。自分で姿勢を維持できない子どもには、一般的なブランコの利用は困難。どんな子どもにも平等に遊びの機会が与えられる必要があると考え、今回の寄贈に至りました。設置後には早速、楽しそうに遊ぶ子どもの姿が見られました。

子どもたちと一緒に肉まん作り

名古屋千種RC

第 2760 地区・愛知県

当クラブでは11月26日、名古屋市東区の児童養護施設・慈友学園の子どもたちと肉まんを手作りする食育イベントを実施しました。

中国料理店を経営する林永芳直前会長の、日本人にもなじみ深い「肉まん」を自分たちで作る体験をしてもらいたい、というアイデアがきっかけ。子どもたちからも強いリクエストがあり、前年度に続いて2回目の実施となりました。林会員と調理師が指導役を務め、今回もお店独自の技術を紹介しつつ、子どもたちは肉まんの餡を包み、蒸し器で蒸される様子を興味津々で眺めていました。そして完成した大きな肉まんを頬張った瞬間、その味に感動し、笑顔で喜びを表していました。調理師がその場で作るバンバンジー、ギョーザ、シューマイ、チャーハンなども大好評で、子どもたちはそのおいしさに魅了されつつ、おなかをいっぱいになりました。

肉まん作りの前には、会員との交流を深めるためボウリング大会を開き、各自2ゲームを楽しみました。最後はボウ



リング大会の表彰や、ささやかなプレゼントも贈りました。心もおなかも満たされ、子どもたちは秋の一日を楽しむことができたようです。今後も子どもたちとの交流を深めながら、事業を重ねていく予定です。

サンタからの贈り物

三条北 R C

第 2560 地区・新潟県

12月4日、今年度も三条市内にある、小中学生の通う特別支援学級の「ウインターフェスティバル」に参加してきました。クラブ会長は慣例として、今回もサンタクロースに扮して会場へ。子どもたちの大歓声で迎えられ、ゲームの景品であるメダルを首にかけたり、プレゼントを手渡したりと大活躍しました。最初から最後までキラキラと輝く目でじーっと見つめている女の子がおり、帰る時も最後まで手を振ってくれて、「この子は本当のサンタさんに会えたと思ってくれたのかな」と感激しました。



特別支援学校へ 電子黒板を寄贈

広島中央 R C

第 2710 地区・広島県

12月18日、県立広島南特別支援学校の小学部に大型電子黒板など60万円相当の備品を贈りました。聴覚に障害のある児童生徒にとっては、視覚教材を活用した学習が必要不可欠。そこで、先進的な教育環境を整え、より効果的に学んでもらおうと、今回の物品を選びました。同校への寄付は和太鼓、卓球台に続き3回目。寄贈後は早速、電子黒板の操作を確認しつつ、会員と児童で手話クイズやしりとりを楽しみました。

温かいぜんざいと、ポリオ根絶募金

宮之城 R C

第 2730 地区・鹿児島県

当地・薩摩郡さつま町では毎年12月27日に宮之城^{くれいち}市が開催されます。町内を横断する国道のうち、約200mの区間を終日歩行者天国にして、各種出店があり、にぎわいます。当クラブも当日、会場となる国道沿いにあり、例

会場でもある、さつま町商工会の玄関前をお借りしてポリオ根絶募金活動を行いました。

朝9時に集合し、おそろいの緑色のクラブジャンパーを着てテント設営から開始です。クラブとしての募金活動

は久々で、会員も緊張して声が出ないのではと心配でしたが、呼びかけの声もよく出て、取り越し苦労でした。

事前の打ち合わせで、「暮れの時期の屋外は寒いだろうから、温かいぜんざいを振る舞ったらどうか」という意見が会員から出て、白玉や餅を入れたぜんざいの大鍋を二つ用意しました。図らずも!?募金と交換する形で提供したところ、多くの人が列を作って寄付をしてくれました。午後1時には鍋が空っぽになるほどの盛況で、3万4,000円の寄付が集まり、会員も達成感を得られ大成功でした。地区から募金箱やのぼり旗などを借り受け、ロータリーのPRにもつなげることができました。



子どもフードパントリー水戸

水戸西 R C

第 2820 地区・茨城県

当クラブは 12 月 17 日、水戸市で「第 2 回子どもフードパントリー水戸」を開催しました。当クラブ会員以外に、市内の水戸好文 R C の会員やインターアクター、ローテックス、米山奨学生、茨城大学の学生など、多くの人の協力を得ました。

フードパントリー（食品配布）は、個人や企業から不要となった食材を寄付してもらい、生活困窮者などに配布することで、廃棄ロス削減もできる活動です。今年度は 11 月に続いて 2 回目。12 月半ばということで、クリスマスの雰囲気演出。クリスマスソングが流れる中、サンタクロースのコスチュームに身を包んだ会員が支援品を手渡すことで、約 50 世帯の来場者には明るく楽しい雰囲気を感じてもらえたと思います。

各種野菜や乾麺、レトルト食品など豊富な生活食材の他、子ども向けにお菓子、さらに当クラブ有志で発足した「水戸西ロータリー米をつくり隊」から、メンバー手作りのお米やサツマイモを提供してもらいました。歯科医の会員による無料の歯科相談コーナーも設置し、真心を



感じてもらえる活動になったと思います。

3 月には 3 回目の実施を予定。これからも地域に寄り添い、地域の皆さんと一緒に、地域の笑顔を増やすような活動を繰り返し広げていきます。



スケアードストレートで交通事故防止へ

門司西 R C

第 2700 地区・福岡県

12 月 8 日、年末の交通安全県民運動を踏まえ、地元警察などとも協力し、北九州市の鎮西敬愛学園のグラウンドにて、目の前で事故を再現する「スケアードストレート（恐怖の直視）」を開催しました。対象は同学園の中等部・高等部の全生徒。具体的には、スタントマンが自転車運転中に車と衝突する事故を再現し、その迫真の演技から、参加者は恐怖を身近なものとして体感しました。今後の事故防止への意識向上につながったと確信しています。

音楽満載の聖なる夜

越谷東 R C

第 2770 地区・埼玉県

12 月 24 日、会員家族や事務局員も参加し、恒例のクリスマス例会を開きました。会員バンドによるクリスマスソングメドレーや、クラブの「矢沢永吉」こと大野祐肇会員の熱唱、女性会員と夫人による歌声喫茶タイムなど、大いに盛り上がりました。

最後は事務局員も交じり、お手製の黒い衣装（その実態は黒いビニール袋製）をまとった修道女姿で聖歌隊が登場。「きよしこの夜」「星の界」の合唱で締めくくり、聖なる夜はあっという間に過ぎていきました。



釧路ベイRC杯 第3回将棋大会を開催

釧路ベイRC

第2500地区・北海道

「釧路からプロ棋士の発掘を」を合言葉に、2020 - 21年度から始めた将棋大会です。今年度は12月17日に開催し、性別、年齢を問わず幅広い世代から26人が出場し、日ごろ鍛えた将棋の腕を競い合いました。回を重ねるごとに大会の周知が着実に進んでおり、今後も開催していきたいと考えています。



図書を贈り続けて15年

高島RC

第2800地区・山形県

高島町は、童話作家・浜田広介生誕の地。彼の代表作「泣いた赤おに」は、国語や道德の教科書にも掲載されており、町も「童話の里」と称して、地域を挙げて読書を推奨しています。

そこで、当クラブは若者の読書習慣の低下、活字離れを防ごうと、2009年から町立屋代小学校に「高島ロータリー文庫」を設け、図書の寄贈を始めました。今年度も12月7日の例会に校長を招き、目録を寄贈。子どもたちの心の成長を願い、今後も継続したいと考えています。

絵本で伝えるSDGs

岡山城RC／岡山丸の内RC／就実高校IAC

第2690地区・岡山県

今年度、三つのクラブが共同し、地区補助金事業として絵本『もうひとつのももたろう（SDGs編）』を制作しました。7月から着手し10月に完成。12月までに岡山市を含む5市の公立小学校と図書館に順次寄贈を完了。地域の小学校や図書館に出向き、子どもたちへの読み聞かせを行いました。



岡山県に根づく『桃太郎』の鬼退治の昔話を題材として、「国連のSDGs（持続可能な開発目標）が求められている現代に、この話が作られたなら、物語の内容も違ったものになったのでは？」という切り口で考案。飢えに苦しむ鬼と村人との助け合い、思いやりを通じて郷土愛を育み、SDGsも分かりやすく解説する内容になっています。

読み聞かせでは、3クラブの会員で事前にロールプレイングを重ね、どうしたら楽しく伝わるかを考えて本番に臨みました。読み聞かせを一緒に行ったインターアクターたちも積極的で、SDGsに関わる子どもたちの活動を聞いたり会話のキャッチボールを行いつつ、笑顔のあふれる場となりました。

未来を担う子どもたちのための奉仕活動でしたが、ロータリアンにとっても、SDGsの大切さを認識する良い機会となりました。また、複数クラブの共同事業としたことで会員同士の連携が生まれ、人的・資金的な制約も緩和されて、新たな可能性を感じる事業となりました。

ダバオの心臓病の子どもに未来を

第 2760 地区

愛知県

当地区は今年度、フィリピン・第 3860 地区にあるダバオ市の小児外科医であり、ジェネラルサントスシティ R C の会員でもあるエドウィン・バレンシア氏の要請に応じ、グローバル補助金事業として職業研修チーム（V T T）の受け入れを行いました。

受け入れに向け、当地区 V T T 委員が昨年 7 月に現地調査を実施。同行した昭和大学の佐野俊二教授によると、ダバオ市のあるミンダナオ島では、先天性心疾患のある子どもで、手術を受けられるのは年間で推定 20 人に 1 人ほど。その原因として心臓手術のできる医師とスタッフの不足、さらに心疾患の子どもを見つけられる小児科医や器材の不足があることが分かりました。手術環境の整った首都マニラに輸送すれば患者家族の金銭的負担が生じるため、島内での医療レベル向上が急務であると確認できました。

そこで 12 月 10 ～ 17 日、エドウィン医師をチームリーダーとして、心臓外科医 2 人を含む医師 4 人、看護師、検査技師などを含め、計 8 人の医療スタッフを招聘。当地区側は櫻井一名古屋大学教授を研修リーダーに据え、名古屋大学医学部附属病院、J C H O 中京病院、あいち小児保

健医療総合センターの 3 力所で実際の手術を間近に見学、手術の疑似訓練ができる装置も使って研修を重ねました。

エドウィン氏は「日本の皆さんに大変感謝しています。ミンダナオ島の他の医師たちにも習得した知識を伝えていきたい」とコメント。帰国後も日本の医師たちとオンラインで情報交換を重ねる予定であり、当地区としても、現地の小児心臓外科レベルの向上に寄与できるよう、検証を兼ねつつ関与し続ける方針です。



技能実習生の駆け込み寺を支援

さいたま樺 R C

第 2770 地区・埼玉県

「外国人技能実習制度」は 1993 年、発展途上地域の人たちが日本の技能や技術、知識を習得し、母国の経済発展を担う人材育成を目的に創設されました。しかし、運用にゆがみが生じ、厳しい労働環境や不当な待遇により技能実習生の失踪が相次ぎました。結果、制度の廃止も決定され、育成就労制度と名称も変わる流れにあります。

実習生の出身地の一つがベトナムです。当地、本庄市にはベトナム人ゆかりの寺院・大恩寺があり、ベトナム人技能実習生の駆け込み寺として緊急避難的に門戸を開き、食事支給も含めた生活支援を行っています。そこで、当クラブは 11 月 26 日、クラブの創立 20 周年記念事業として、大恩寺に玄米 2 t と精米費、調味料などを寄贈することにしました。

周年事業の着手にあたり、地域の課題を抽出していったところ、技能実習生の問題を知り、さらに大恩寺の存在を知るに至りました。当クラブがお世話する米山奨学生グエン ハ チャンさんがベトナム出身という縁もあり、彼女も交えて大恩寺

と相談を重ね、今回の寄贈事業に帰着しました。

当日は住職や地域の技能実習生、ボランティアら地域住民も参加し、寄贈式を開きました。その際、併せて参加者同士で交流を図り、ロータリーが行うさまざまな活動への理解も深めてもらうことができました。



多様な会員による安定運営 地区内外で大規模に活動

創立：1971年6月24日
会員数：25人 例会日：第2・4土曜日
15:00～17:00（原則対面）
スポンサークラブ：東京池袋豊島東RC



- ① 会員数を維持し、安定した運営を行うクラブ例会風景
- ② 規格外で廃棄予定の野菜などの食材で作った弁当を大学で販売
- ③ 子ども食堂に集まった親子と一緒に食事
- ④ 食堂運営者と関係性を築き、密に協力

東京池袋豊島東RACは、インターアクターやライリアン（ロータリー青少年指導者養成プログラム受講者）、米山奨学生といったロータリーの青少年プログラム出身者だけでなく、ボランティア募集プラットフォームやSNSを通じての入会など、多様なバックグラウンドを持つ会員から成るクラブです。会員は20人前後ですが、地区委員も数多く出し、クラブ細則の改訂や奉仕委員会の設置、31歳以上の会員資格を35歳を上限に1年更新にするなど、近年のローターアクト関係の変化にも即応。多くの他地区友好クラブと合同例会を催すなど、安定したクラブ運営ができています。

特に力を入れているのが、地域のNPOが運営する子ども食堂の支援。同NPOでは、スーパーなどで売れ残った食材で弁当を作り大学などで販売し、その売り上げで子ども食堂を運営しています。私たちがその弁当の販売を手伝ったり、食堂の運営補助、また募金活動を行ったことで、子ども食堂の支援だけでなく、同NPO

が行っているフードロスへの取り組みにも参画できるものと考えます。この他、地元の保護猫シェルターで使う皿を牛乳パックで作ったり、ホームレス支援や清掃活動など、地元の奉仕活動を行ったりしています。

奉仕活動は多彩ですが、ほとんどが単年度の活動で継続できていないこと、都心であるが故に、会員が流動的なことが課題として挙げられます。ですが、フットワークの軽い会員が多く、ロータリーやローターアクトの理念、魅力を言語化できる会員がいます。他地区との合同例会など、ローターアクトの連携などをお考えでしたら、ぜひ当クラブにお気軽にお声がけください。

（東京池袋豊島東RAC 山崎 帆洋）

POINT

地域に根差した活動とともに、全国規模の合同例会を数多く主催。実行力に定評あり

Let's Collaborate

Instagram



facebook



あなたの地域で活躍するローターアクトクラブの取り組みを、編集部 hensyu@rotary-no-tomo.jp までお知らせください。

社会正義の実現を

ライラリアン 鈴木 洋一



Social Justice。日本語では「社会正義」と訳されるこの言葉に初めて出会ったのは2011年の初渡米の際だった。

全米各地から集まった若者向けに、数日間にわたって社会問題を解決する方法についてのリーダーシップ研修が行われていた。私は国際協力N G Oの仕事で視察のために参加。滞在中、多くの若者たちと話す機会があった。出会った人々になぜ研修に参加したのかと尋ねると、そのほとんどが同じ答えて、それが Social Justice だった。

初めは言葉の意味がうまく捉えられなかったため、ア

メリカの歴史や社会情勢をより学ぶようにした。先住民、中南米からの移民、アフリカ系住民らが置かれている現状を知り、社会構造の中で抑圧された人々の具体的なストーリーに触れた。街を歩いていたアフリカ系の住民が黒人というだけで射殺された事件など、たくさんの痛ましい話を聞いた。同時に、さまざまな人々がそうした不条理を解決するために社会正義を掲げて立ち上がり、行動していることに勇気づけられた。

帰国後、私たちの社会でこうしたムーブメントが起こせるのか、という疑問を持った。当事者性が強いだけでなく、多様な人々が参加し、より良い社会を目指して行動する文化を育みたい、と思った。だから、今は子どもや若者を中心に、より公正な社会の実現に向けたシティズンシップ教育に注力している。社会問題を自己責任で終わらせない社会が実現できたら、と願う。

神奈川県在住。社会教育活動家。N P O法人Wake Up Japan代表理事。2007-08年度第2750地区RYLAセミナー受講。趣味：ラップやパンクロックなどの音楽鑑賞、サッカー。鉄道ファン。

自ら考える大切さ

ローターアクター 岩田 祐輝

私が勤めている会社にローターアクターがいました。その人がクラブを卒業することもあり、後任として稚内RACへ入会することになりました。正直に言うと、クラブに入会するまではロータリークラブやローターアクトクラブについて何も知らず、入会したからにはちゃんとやらないといけないな、という程度にしか考えていませんでした。

ローターアクターとして活動してみると、時に奉仕団体として、時に地域の青少年として、周りから多くのことを期待されていると感じます。それに応えるためには、何を目的とし、どのような準備と活動を行うのかを自ら考えて明確化し、仲間たちと共有した上で行動することが大事だと考えます。この積み重ねが、1人の人間として、ローターアクターとして、成長のきっかけとなり、

より良い奉仕につながっていくのだと思います。

今はまだローターアクターとしての活動歴が浅いですし、社会人として未熟な点も多々あるかもしれませんが、しかし、何事に対しても与えられるのを待つのではなく、積極的に考えて行動することを大切に、仲間たちと地域や社会のために貢献していきたいです。

私は地元の建設会社でシステム関係の現場支援を行っています。後進の育成をしながらの活動となるため、なかなか忙しい日々ですが、ローターアクトクラブとうまく両立しながら意欲的に活動したいと思います。

北海道稚内市在住。建設会社勤務。稚内RAC会長。趣味：カーリングと筋トレ。近い将来ボディーメークの大会に出るため、ノルマをこなす毎日です。



●皆さんの周りの若い人をご紹介ください！ ロータリーのプログラムに参加したことのある10～30代までの若者（現役、学友どちらも可）を『友』編集部にご推薦ください。hensyu@rotary-no-tomo.jp

難易度 ★★★★★

パズル制作／ニコリ

1			3			4	8	
		5			9		2	
	4			6				
	9					1		
5								3
		4					9	
				8			4	
	1		7			3		
	6	3			5			9

ルール

- ①まだ数字の入っていないマスに1から9までの数字のどれかを1つずつ入れましょう。0（ゼロ）は使いません。
- ②タテ列（9列あります）、ヨコ列（9列あります）、太線で囲まれた3×3のブロック（9つあります）のそれぞれに、1から9までの数字が1つずつ入るようにします。

問題

二重枠に入った数の合計はいくつでしょう？

答え

おなじみのデザイン！

これで『友』電子版もスラスラ読める



毎月10人に
三菱鉛筆 uni タッチペンを
プレゼント!!

◆パズル de ロータリー応募方法◆ 郵送での応募は郵便はがきに①「4月号の答え」②名前 ③所属クラブ ④今月号で印象に残った記事とその感想をお書き添えの上、〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル4階（一社）ロータリーの友事務所P係までお送りください。④に関する回答は、「声」欄（縦組み）に掲載させていただくことがあります。会員以外のご応募も大歓迎です。

WEB応募は下記のURL、または右の2次元コードから
rotary-no-tomo.jp/puzzle.php



◆締め切り◆ 2024年5月10日（金）必着（当選発表は7月号）

●パズルdeロータリー（1月号）の答えと当選者は、横組みP39に掲載しています。

詰め将棋



出題

日本将棋連盟
宮田敦史 七段

ヒント

合駒に注意
7手詰め 5分で2級

●詰め将棋の解答は、横組みP39に掲載しています。
（※詰め将棋にはプレゼントはありません）

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
						イ	馬	桂	八
						飛		銀	王
									九

【持駒】
香



＊アメリカ・エバンストンは、国際ロータリー（R I）世界本部の所在地です

侵攻から2年、活動し続ける ウクライナのロータリー

文：Arnold R. Grahl

ロシアがウクライナに侵攻してから2年が経過した現在も、世界中のロータリー会員が資金を集め、医薬品や燃料などの生活必需品を被災者に送り続けています。

ロータリー財団が特設した救援基金（現在は寄付を受け付けていません）には、世界中から1,740万ドルが寄せられました。この寄付は、400口以上の補助金事業としてロータリー会員によるさまざまな支援活動に生かされました。

また、世界各地で多くのロータリークラブと地区が地元でウクライナ支援のための人道的活動に乗り出しました。第2232地区・ウクライナと連携し、これらの支援活動によって医薬品、医療機器、救急車、発電機、暖房用燃料、冬用備品などの救援物資が人々に届けられました。

2022年2月24日のロシアのウクライナ侵攻以来、ウクライナではロータリーの存在感が高まったと、第2232地区のバスター・ミコラ・スタビャンコさんは言います。

「以前よりも活発に活動しており、組織としてさらに確立されました。地

元の人たちから多くの支援要請が寄せられ、国外のクラブからの支援の申し出も増えています。これを見た人たちが、ロータリーへの入会に関心を抱くようになっていきます」

スタビャンコさんによると、ウクライナではこの2年間に500人以上の新会員がクラブに入会しました。この急成長のおかげで、地区では新会員勧誘に時間を費やす必要はほとんどありませんでした。代わりに、その時間を使って、ロータリー会員であることの意義を新会員に教え、積極的参加を促しました。

また、奉仕活動が増えたことでメディアからの注目も高まりました。

「戦争の前、ニュースでロータリーを取り上げるメディアはありませんでした。今では、ロータリーからの支援や活動のインパクトにメディアが注目し、取り上げてくれるようになりました」とスタビャンコさんは言います。

第2232地区の2023－24年度ガバナーであるミロン・ウリンさんは、これまで数カ月、ウクライナ国内全域から詳細な状況報告を集めてきました。救援活動を導き、支援方法が分からない、という国外の会員に支援方法を提案するために、これらの報告を役立てています。

第2232地区では、ウクライナ国外のクラブ・地区による支援活動を援助する委員会も結成しました。この委員会は、国外と国内のクラブ・地区を結び付けています。

ウリンさんによると、援助を申し出る手紙が世界中から毎日数十通も届く

そうです。最近のビデオ会議で、その日の朝に届いた手紙の束を手にも、「これが、私が報告を集める理由です。国全体の状況を把握し、情報を交換し、活動のインパクトを高めるためです。他のロータリークラブや地区とのネットワークとパートナーシップを今後も継続していきたいと思います」とウリンさん。

-2024年2月
-Rotary International

今後のR I 国際大会

2024年5月25～29日

シンガポール

（以下、予定）

2025年6月21～25日

カナダ・カルガリー

2026年6月13～17日

台湾・台北

2027年6月5～9日

アメリカ・ハワイ州ホノルル

2028年6月3～7日

フィリピン・マニラ

統計

全世界ロータリアン総数

1,172,671人

クラブ数 36,851 クラブ

地区数 520 地区

国と地域 200 以上

ローターアクト会員数 161,606人

クラブ数 10,732 クラブ

国と地域 160 以上

インターアクト会員数 351,785人

クラブ数 15,291 クラブ

国と地域 150 以上

2024年2月20日現在



野生型ポリオウイルス による症例数

掲載ウェブサイト：

GPEI（世界ポリオ根絶推進活動）

polioeradication.org/polio-today/polio-now/this-week/（2024年2月21日現在）

		2024年	2023	2022	2021
常在国	パキスタン	0	6	20	1
	アフガニスタン	0	6	2	4
非常任国	モザンビーク	0	0	8	0
	マラウイ	0	0	0	1
世界合計		0	12	30	6



RI 指定記事

シンガポール国際大会

興味がある分科会に参加しよう

シンガポール国際大会では数十もの分科会が開催され、クラブでの体験、地域社会、世界をより良くするための大胆なアイデアがきっと見つかるでしょう。ロータリアンとローターアクトの強みを合わせ、会員の入会促進と維持の課題を解決し、自分や周りの人たちのためにより良いメンタルヘルスを促す方法を学ぶことができます。

また、環境に優しいクラブ運営やイベント運営、パートナーとの協力、プロジェクトに助言してくれる専門家の見つけ方、インターアクトの会員増強なども学べます。新しいプロジェクトや長期的なイニシアチブを成功させたり、ロータリーに対する生涯の愛を会員の心に育んだりするためのヒントが、得られるでしょう。ロータリーの影響を示すための成果測定、あらゆる世代の会員間の橋渡し、理想のクラブの立ち上げ、人工知能の活用など、数多くのテーマが取り上げられる予定です。

分科会（5月27～29日）への参加は登録不要です。国際大会のウェブサイトに分科会の暫定リストが掲載されています。「世界と希望を分かち合う」ために参加の計画をお立てください。今大会テーマにぴったりの、「Spreading Global Kindness - Starting in Singapore（世界に優しさを広げよう、シンガポールから）」と題する分科会もあります。

国際大会の参加登録はこちら
convention.rotary.org/ja



RI 指定記事

ロータリー財団管理委員長からのメッセージ

変化を起こすために、今すぐ始めよう

バハマは白い砂浜でのんびりしたり、澄んだ青い海でシュノーケリングをして過ごしたりできる避寒地です。私はこの海でセーリングをして育ち、今でもよく家族や友人と海に出ます。バハマは心から大切な場所です。

その祖国が今、深刻な環境問題に直面しています。生物多様性に不可欠なサンゴ礁は、温暖化と海の汚染のせいで危機にさらされています。ハリケーンや熱帯暴風雨は年々巨大化しています。海面上昇はバハマという国の存続を脅かし、貴重で限られた淡水資源に海水が入り込んで、美しい海岸線が侵食されています。

昨年末、私はアラブ首長国連邦のドバイで開催された第28回国連気候変動枠組条約締約国会議（COP28）に、ロータリー代表として出席しました。会議では、気候変動への取り組みが遅々として進んでいないという共通認識が見られました。温室効果ガス排出量を削減し、気候変動への地域社会の対応力を高めるよう支援し、最も脆弱な国をより良く支援する努力を、これまで以上に即刻実行する必要があるという意見が出ました。

ロータリーならばこの問題解決に向けて力になれます。

ご存じの通り、環境保護はロータリーの重点分野の一つです。多くのクラブは、ビーチや道路沿いの清掃などのプロジェクトを既に行っていますが、ロータリー財団を通じて世界中のクラブや地区とリソースを共有することで、より大きな変化をもたらすことができるのです。世界をより良くするために、ロータリー会員の寄付を活用できるのが財団補助金です。

その可能性を想像してみてください。カナダとオーストラリアのロータリー地区によるオーストラリアのニューサウスウェールズ州での湿地の保護が可能となるでしょう。ブラジルやインド、台湾のロータリーのリーダーたちによるインドのアンドラ・プラデーシュ州での持続可能な農業研修の補助金プロジェクトも可能となります。バハマや南アフリカ、ニューヨークのロータリークラブとローターアクトクラブがそれぞれの地区と協力し、一度に一つずつサンゴ礁やマングローブを保護して、バハマの天然資源の回復を支援することも可能です。

環境問題への対応はとてつもない難題のように思えますが、その多くは解決が可能です。ロータリーを通じて解決に貢献する方法はたくさんあります。補助金の提唱者となったり、プロジェクトでボランティア活動をしたりしなくても、財団への寄付を通じて環境保護に貢献できます。

ロータリーだけで地球を救うことはできません。しかし、ポリオ根絶の進展が証明しているように、より良い世界というビジョンのために行動を起こせば、ロータリーは大きな変化をもたらすことができるのです。

BARRY RASSIN

2023-24年度ロータリー財団管理委員長

ロータリアンの国際ゴルフ親睦活動グループが
カリフォルニア州サンディエゴで世界選手権を開催！

永田 雄治（アメリカ・ウエストジョーダンRC）

ゴルフ愛好家のロータリーの親睦活動グループ、International Golfing Fellowship of Rotarians（IGFR）が、アメリカ屈指の観光地としても知られるサンディエゴで世界選手権を開催します。会場のトリーパインズ・ゴルフコースは、太平洋の雄大な景色を望むことができ、ファーマーズ・インシュランス・オープンや全米オープンの開催地としても有名。その18番ホールにあるホテルで開催される「友愛の家」では、各国参加者と交流できるのも楽しみの一つです。

もちろん私も参加の予定です。ゴルフ好きの方、参加してみたいはいかがですか？



写真はパインハースト大会時のもの。中央はペイン・スチュワートの銅像。

■概要

名称	第59回 IGFR 世界選手権
開催日程	2024年9月22日～27日
開催場所	アメリカ・カリフォルニア州サンディエゴ
プログラム	21日(土) 現地受付 22日(日) 開会式 23日(月) 親睦大会 24日(火) 公式戦(第1ラウンド) 25日(水) 交流日(ゴルフは休み) 26日(木) 公式戦(第2ラウンド) 27日(金) 公式戦(第3ラウンド)
詳細情報	IGFR World Championship igfrworldchampionship.com/?lang=ja  上記ウェブサイトから事前受付制です。
お問い合わせ	rotary@tabi-ichiba.co.jp

パズルdeロータリー 1月号の答え

正解は「はるのおがわ」



応募総数 109人 正解者 93人

当選者(敬称略・順不同)／西川政美(日本ロータリーEクラブ2650)、喜多利正(岡山RC)、島田哲(石岡87RC)、太田昇(板柳RC)、原岡謙行(佐世保南RC)、堀内康裕(東京町田サルビアRC)、徳留康治(阿久根RC)、徳田雅彦(岡山西南RC)、吉川知恵子(横浜西RC)、井出隆之(松永RC)

◆ P36 詰め将棋の答え ◆

▲1八銀△3九飛▲同飛△同と▲2九飛△1八玉▲1九香まで7手詰め

この問題に関するお問い合わせは、往復はがきに、お名前、ご住所、電話番号をお書き添えの上、〒151-8516 東京都渋谷区千駄ヶ谷2-39-9（公社）日本将棋連盟普及課ロータリーの友詰め将棋係までお送りください。

	5	4	3	2	1
			馬	桂	王
			イ	飛	香

【持駒】なし
五
六
七
八
九

◆ 解説 ◆

2手目△1八同玉は▲1九香、△3九角(銀)や△4九とは▲2九馬でいずれも3手で詰む。また△3九飛は▲同飛△同と▲2九金△同と▲同馬で同手数駒余り。△3九飛が粘りある受けて、最後は3×2のブロックが出来上がる。

読者モデル募集!

縦組み表紙の裏ページに、『ロータリーの友』をPRするための広告を掲載中です。あなたも、このページに大きく登場してみませんか?

東京にお越しいただける方を条件に、自薦他薦を問わず情報提供を受け付けています。友事務所の見学もかねて、ぜひ誌面制作にご協力ください。

■募集要項

撮影日時	随時相談
内容	・編集部内スタジオで撮影(服装指定あり) ・ポーズの指示があります ・1ページにモノクロ写真で掲載
備考	・写真、キャッチコピー、デザインは、編集部が決定します ・交通費は原則自己負担をお願いします ・モデル謝礼はありません
撮影場所	ロータリーの友事務所内 東京都港区芝公園2-6-15-4階
宛先	氏名、クラブ名、職業分類、メールアドレスを記載の上、編集部まで。お顔写真などがあれば添付ください。撮影の決定は編集部からの連絡をもって代えさせていただきます。 hensyu@rotary-no-tomo.jp



障害者施設(作品)情報募集

次年度も引き続き、『ロータリーの友』では表紙で障害者アートを紹介していきます。皆さんの支援先となっている障害者施設、あるいはご存じの施設を利用されている方の作品で表紙を飾りませんか?

作品の撮影に協力いただける施設に確認の上、ご紹介ください。この記事をご覧になった施設の方からの直接のご応募も可能です。

■募集要項

内容	・施設名(支援クラブがあればクラブ名) ・施設担当者名 ・連絡先(メールアドレス) ・PRポイント
締切	2024年9月30日
備考	・ご紹介くださった施設の方の作品が必ずしも掲載されるとは限りません ・施設内で制作をされている方の作品に限ります。個人で制作されている方は対象外です
宛先	hensyu@rotary-no-tomo.jp





地区別クラブ数・会員数一覧表

(2024年1月末現在)

地区	R C 数	会員数	23年1月末 会員数
第2500地区	65	2,226	2,247
第2510地区	69	2,397	2,426
第2520地区	76	2,055	2,093
第2530地区	60	2,204	2,228
第2540地区	40	1,084	1,123
第2550地区	48	1,600	1,645
第2560地区	54	2,023	2,008
第2570地区	50	1,588	1,582
第2770地区	71	2,302	2,346
第2790地区	82	2,669	2,723
第2800地区	49	1,508	1,518
第2820地区	55	1,877	1,860
第2830地区	40	1,099	1,114
第2840地区	45	2,057	2,052
第2580地区	73	3,054	2,929
第2590地区	52	1,866	1,865
第2600地区	52	1,853	1,861
第2610地区	64	2,507	2,511
第2620地区	74	2,871	2,881
第2630地区	73	3,125	3,086
第2750地区	98	4,567	4,567
第2760地区	84	4,627	4,666
第2780地区	67	2,368	2,321
第2640地区	64	1,565	1,600
第2650地区	95	4,255	4,325
第2660地区	77	3,422	3,495
第2670地区	74	2,867	2,897
第2680地区	68	2,522	2,546
第2690地区	65	2,939	2,945
第2700地区	60	3,161	3,116
第2710地区	72	3,173	3,179
第2720地区	74	2,354	2,373
第2730地区	68	2,385	2,352
第2740地区	55	2,095	2,111
34地区合計	2,213	84,265	84,591

日本のロータリー
会員数 84,006 人
クラブ数 2,204
(左の表中 34 地区合計から、
第2750地区のP Bグループ
を引いた数です)

ガバナー月信より 2750 ク
ラブ数・会員数は、P B グル
ープ 9 R C 259 (北マリアナ
諸島・グアム・ミクロネシア・
パラオ)を含みます。P6「日
本のロータリー」数は 34 地
区合計から P B グループを引
いた数。23 年 1 月末 P B グ
ループ 9 R C 会員数 280 人。

地区会員数修正 3 月号横
組み P45 (12 月末) 表中、
2840・2,046 人、2640・
1,556 人、2730・2,382
人、34 地区合計会員数：
83,975 人、表外と P6「日
本のロータリー」最終行会員
数 83,702 人。

ご案内 左記一覧表は、3
つの地域順で色分けしてあり
ます。表中の左端の色と、横
組み P 42 奥付の日本ロータ
リー分布図の色を対照し、ご
覧ください。

*『友』ウェブサイトの「ロー
タリー資料館」にデータ修正
後の表を掲載しています。

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp

新ロータリー衛星クラブ

東京武蔵村山イースト (2580・東京都)

2024 年 1 月 10 日認可 会員数：10 人

スポンサークラブ 東京武蔵村山

例会日：第 1・3 木 19:00

例会場：第三藤ビル

議長：酒寄好一郎 幹事：杉本 崇

小郡七夕 (2700・福岡県)

2024 年 2 月 8 日認可 会員数：12 人

スポンサークラブ 小郡

例会日：第 2・4 金 18:30

例会場：小郡市総合保健福祉センター

あすてらす

議長：山長洋一 幹事：篠崎隆宏

新インターアクトクラブ

大分上野丘高校 (2720・大分県)

提唱 R C E-club of 2720 Japan O.K.

結成：2024 年 1 月 15 日

追手門学院大手前中・高等学校

(2660・大阪府)

提唱 R C 大阪西南

結成：2024 年 2 月 13 日

インターアクトクラブ終結

A S I J (2750・東京都)

提唱 R C 東京米山友愛

終結：2023 年 10 月 7 日

新ローターアクトクラブ

東京本郷 (2580・東京都)

提唱 R C 東京本郷

結成：2023 年 11 月 1 日

帝京大学福岡 (2700・福岡県)

提唱 R C 大牟田北

結成：2023 年 11 月 2 日

◆訂正 本誌 3 月号横組み P 38・地
区大会略報中、第 2630 地区の本文上
から 4～5 行目の三重県を岐阜県に
おわびと共に訂正いたします。

ロータリーの友

5 月号主要記事予定

横組み 青少年奉仕月間

青少年指導者育成プログラム (R Y L A) と青少年保護

縦組み サバ缶宇宙へ行く

福岡県立若狭高等学校海洋科学科教諭 小坂康之

この人訪ねて 勢井由美子さん (宮崎アカデミー R C)

Rotary



◆お問い合わせは 一般社団法人ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階

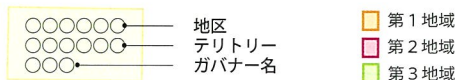
Tel. 03-3436-6651 Fax. 編集部 03-3436-5958 管理部 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp 管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp

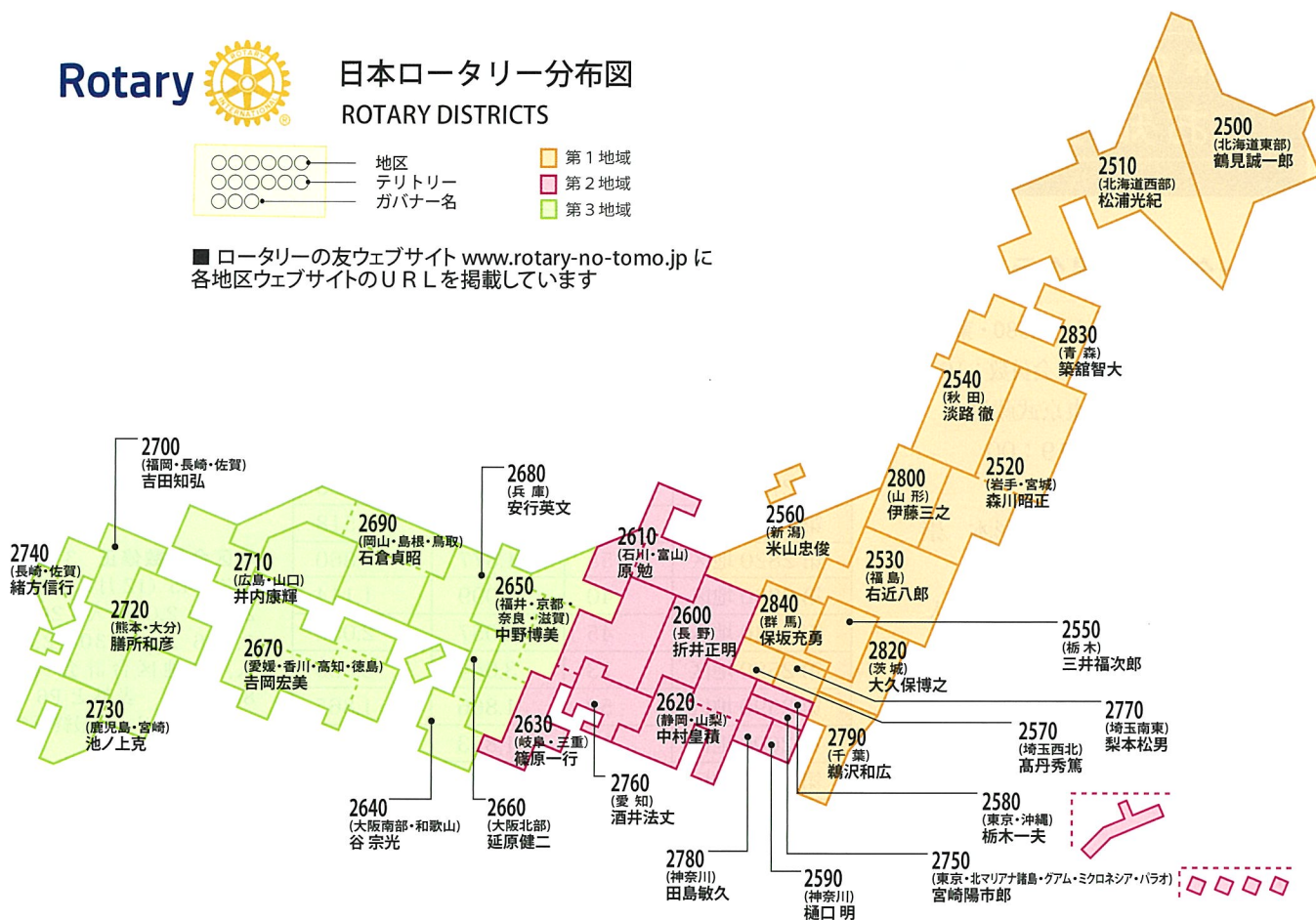
ロータリーの友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp



日本ロータリー分布図 ROTARY DISTRICTS



■ ロータリーの友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp に
各地区ウェブサイトのURLを掲載しています



ロータリーの友委員会

委員長 高野孫左エ門 (甲府)
RI理事 佐藤 芳郎 (岡山南)
RI選任 水野 功 (東京飛火野)
特別顧問 片岡 信彦 (土浦南)
橋本 長平 (京都東)
清水 良夫 (横浜)
片山 主水 (名古屋東南)
鈴木 宏 (宇都宮北)

顧問

久木佐知子 (旭川西)
黒川 伸一 (富山南)
堀川 貴史 (熊本南)
石川彌八郎 (東京福生)
伊藤 千恵 (東京恵比寿)
神崎 正陳 (茅ヶ崎湘南)
上野 孝 (横浜)
安平 和彦 (姫路)
地区代表委員
2500 佐藤 宗晴 (紋別港)
2510 斎田 義孝 (小樽南)

相談役

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

地区代表委員

ご投稿をお待ちしています！『ロータリーの友』投稿規定

友愛の広場 ★

エッセーや海外クラブ訪問記、時局雑感など。

原稿：1,000 字以内

写真：あれば添付

ロータリー・アット・ワーク ★

ロータリークラブ、地区、インターアクト・ローターアクトクラブなどの奉仕活動を写真とともに紹介。活動後1カ月以内にご投稿ください。

原稿：150～600 字程度。活動日を記載のこと

写真：集合写真、カメラ目線の撮影以外で、活動の様子が分かる画質の良い写真を添付

ロータリー俳壇・歌壇・柳壇 ★

1人1カ月にはがき1枚3句（首）まで。作品の横にクラブ名・お名前・電話番号を記入。歌壇・柳壇は、友ウェブサイトの投稿フォームからも受け付け可。

私の一冊 ★

会員お薦めの本を紹介。一般的で、入手可能な市販書籍（絶版、自費出版、投稿者と直接関係する書籍以外）をお願いします。

原稿：320 字以内。原稿と別に書籍名、著者名、出版社、発行年を付記

うちの子 ★

自慢のペットを写真で紹介。

原稿：100 字以内。ペットの名前を明記

写真：ペットそのもののアップの写真

パズル de ロータリー ★

2 種類の問題（数独、パズル）を毎号順番に掲載。プレゼント応募の締め切りは原則、発行月翌月の 10 日。

内外よろず案内

会員間の趣味の交換、催し物の案内など。

原稿：200 字以内 資料があれば添付

声 ★

『友』誌についての感想・意見を紹介。発行月翌月の 10 日締め切り。

原稿：150 字以内 対象記事を明記

投稿方法、その他規定は友ウェブサイトで！

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp



★は友ウェブサイトの投稿フォームでも受け付けています

情報もお待ちしています！

NEW GENERATION

ロータリーのプログラムに参加している（参加経験のある）若い人たちを紹介。推薦対象者（インターアクター、ローターアクター、青少年交換学生、財団奨学生、米山奨学生、ライラリアンなど）について編集部へご一報を。編集部から直接、当人へ原稿を依頼します。

ELEVATE ROTARACT

ローターアクトクラブの取り組みを紹介。地域で活躍するローターアクトクラブをお知らせください。

特集記事

ウェブサイトで特集記事の情報を募集することがあります。チェックしてください。

『クラブ週報』『クラブ会報』

「卓話の泉」掲載用として、クラブの『週報』『会報』を継続してご送付ください。メール配信のクラブは、メーリングリストに友編集部メール（hensyu@rotary-no-tomo.jp）を加えてください。印刷版のみで発行のクラブは、ご郵送ください。

※投稿原稿は編集部内でリライト、編集させていただきます。また、ひらがな・漢字・用語などは、『友』の表記に統一させていただきます。

※写真ならびに原稿は、友ウェブサイト、広報誌など、（一社）ロータリーの友事務所発行の出版物に掲載する場合があります。

※掲載は、（一社）ロータリーの友事務所理事会ならびにロータリーの友編集部にご一任ください。誠に勝手ながら、掲載・非掲載の連絡は差し上げていませんが、投稿後6カ月をめどにご判断ください。

送り先・お問い合わせ

一般社団法人ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15

黒龍芝公園ビル 4 階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5958

E メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友ウェブサイト投稿フォーム

www.rotary-no-tomo.jp/form.php

声

1月号の感想

『友』を読んで、「この原稿を書いた人にエールを送りたい!」「感動した」「知らなかった」などの感想、『友』そのものに関するご意見などを紹介します。

【対象記事】

特集・難しいと思っていませんか?
職業奉仕」(横 P 7~13)

【感想】 まだ入会からの期間が浅く、ロータリーの理念や活動内容について分からないことが多い中、今回の特集は、例を示しながら解説してある点が良かった。同じような内容でも構わないので、定期的にロータリーの目指すところを伝えるような記事を期待します。

米子中央 RC 遠藤 至弘

【対象記事】

特集・難しいと思っていませんか?
職業奉仕」(横 P 7~13)

【感想】 具体的実践例の紹介もあり、とかく教条主義的になりがちな職業奉仕の理念が、分かりやすく伝えられていたと思う。

横浜西 RC 吉川知恵子

【対象記事】

シンガポールで希望を分かち合おう
(横 P 14~17)

【感想】 バスや電車が無料になるのはすごい! あと、たばこが高過ぎる! 久留米北 RC 荻原 知明

【対象記事】

ビックアウトプロジェクト・「END POLIO NOW」(横 P 18~23)

【感想】 各クラブが工夫をしながらポリオ根絶の募金活動をしていて、いろいろな方法、機会があるのだなと思いました。活動することによって、ロータリーの知名度の向上にもつながればと願っています。

阿久根 RC 徳留 康治

【対象記事】

パスルdeロータリー (横 P 44)

【感想】 頭が固い私は、実際に立方体を作って解きましたが、娘は問題を見てすぐに答えがひらめいたようです。

福知山 RC 藤原 健

【対象記事】

スピーチ◇山本善政氏の「私にとつての四つのテスト」(縦 P 4~8)

【感想】 四つのテストを実践する生きざまに、本当に感動しました。四つのテストを一つ一つ、具体的な事例を通して語っており、よく理解できました。四つのテストの意味と、ありがたさが分かりました。

川崎大師 RC 石渡 勝朗

【対象記事】

スピーチ◇山本善政氏の「私にとつての四つのテスト」(縦 P 4~8)

【感想】 「真っ白になりなせや」というアドバイスから、今までの歩みを考え直し、四つのテストを経営に取り入れるに至ったとのこと。私も四つのテストを自社の経営に取り入れられるか、検討しようかなと思いましたが、入会後1年にも満たない者ですが、四つのテストは毎週の例会で唱和する形式的行為のようになっていないかと考えさせられ、自身を吟味する良い気付き、機会を与えてくれた記事だなと思いました。

氏家 RC 栗倉 勇貴

【対象記事】

この人訪ねて◇東京城西 RC・坂本應尚さん(縦 P 9~12)

【感想】 すごい人がいるものですね。スポーツに優れた会員を募集して、特集を組んだら楽しそうですね。ロータリアン、スポーツ選手特集!

本宮 RC 高田 宗彦

【対象記事】

フードフォアソート「日本酒で乾杯!」(縦 P 13)

【感想】 いつもお酒に「完敗」しているので、反省しながら読みました。

横浜中 RC 山口 宏一

【対象記事】

友愛の広場◇丸亀 RC・横田龍男氏の『会員』から『ロータリアン』になる時」(縦 P 16~17)

【感想】 ハツとしました。勉強になりました。

高松 RC 大平 昇

●本文 150 字以内。本文とは別に、対象記事名(例:〇月号「友愛の広場」、〇〇さんの記事)とお名前、クラブ名、連絡先を付記しお送りください。詳細は投稿規定または『友』ウェブサイトです!



■「卓話の泉」は、クラブの会報、週報に掲載の卓話の中から、客観的内容の話題、ミニ知識となるものを主に選んで要約、掲載しています。

心理的安全性の保ち方

(社)コーチング・ラボ代表理事 石本 ゆり

グーグル社の調査チームが、成功する会社、いいチームをつくる五つの鍵を示しています。筆頭が「心理的安全性」。これは、何を言ってもばかにされない、挑戦や行動ができる心理、自由にアイデアを出したり発言したりでき、失敗から学ぶ環境があること。これが整わなければチームはうまく機能しません。「心理的安全性」をいかにつくるかが大切です。

二つ目の「相互信頼」は、信頼して仕事を任せ合える関係性があること、三つ目の「構造と明確さ」は、チームの目標や役割分担に実行計画が明確にあること。四つ目の「仕事の意味」は、一人一人が自分の与えられた役割に意味や価値をきちんと見いだせていること。五つ目の「仕事のインパクト」

は、自分の仕事組織内や社会にいい影響を与えられているという意識があること。

では、「心理的安全性」をいかに保つか？一例が上司と部下の One on One という一対一の面談。上司が部下のために時間を取り、部下に寄り添い、心の状態、仕事や私的な悩みなどコーチングをして関わります。

コーチングとは、簡単に言えば良いコミュニケーションのことで、相手のモチベーションや本当の思いを聞く、そこにチームの目標を付け加えながら部下と上司で一緒の方向を向いていきます。カウンセリングのように、信頼関係を意識し、承認、共感といった肯定的な関心を持つて聞くと、相手は安心感を持つて話してくれます。質問されることで内面との対話が生まれ、本人にも気付きが起きます。人に言われるよりも、自分で気づいて目標を見つけた方が、圧倒的に結果が違います。

「なぜできないのか」「なぜ続かない？」などの駄目出しを受けると、脳が硬直することが分かっています。不安や恐怖から脳機能が低下し、言葉やアイデアが出なくなるわけです。原因を追及する否定質問ではなく、「何ができますか」「何から始められますか」といった、目的や解決策を見つける、肯定質問をすることをお勧めします。

(第2640地区・和歌山県・有田RCにて)

私の一冊

新邪馬台国建国50年史

上巻 宇佐の四バカ

宇佐2001RC 松永建比古

1980年代にブームとなった「ミニ独立国」。その先駆けとして名をはせた大分県宇佐市の「新邪馬台国」の歩みをまとめた本書。当時の中心人物だった四バカの一人で、わがクラブの高橋宜宏よしひろ会員が出版した。

「あの頃は宇佐を面白くしたいと夢中だった。地域おこしに挑戦しようとしている人に勇気を与えられたら、また一人の人間からでも大きなうねりを作れることを多くの人に知ってほしい」と、当時の出来事や苦労話などを、ユーモアを交えつつ明快に記している。宇佐の現代史も振り返りながら一度読み出すと時がたつのも忘れて引き込まれた。

今後半生を振り返りつつ、後世の人が笑って読んでくれるような集大成を目指し、中・下巻とまとめる予定とのこと。ぜひ一読を。

(第2720地区 大分県)



高橋宜宏 著
梓書院
2023年5月刊

棚と仏壇が祭られ、節分の豆まき、こいのぼり、七夕、七五三など、民俗的な伝統行事も盛んである。ユダヤ教、イスラム教、キリスト教などの一神教の人々には、複数の宗教が混在する無節操な日本人の宗教観が理解できないそうである。

さて、私のロータリー仲間には仏教の僧侶、神社の禰宜、キリスト教の伝道師、元高校の国語教師で現在は学習塾を経営する会員がおり、酒席で歓談する機会が多い。みな博学多才で話術も巧み、話題も豊富なおしゃべり仲間である。彼らとの議論で、私は日本人の宗教受容についてある考察を試みた。

学習塾経営の会員によれば、日本の漢字には音訓の原則を無視した当て字読みという表記がある。「流鏑馬」「木天蓼」「向日葵」「蒲公英」「啄木鳥」「五月雨」など、枚挙にいとまがない。音訓の原則から逸脱しているから、片端から理屈拔きの丸暗記に努めなければならない。

「誑かす」「設える」「喉ける」「屯する」「論う」「唆す」「躡る」などは、送り仮名を添えて大和言葉で読む。「宛ら」「具に」「況や」「偏に」「強ち」「聊か」などは仮名表記が多くなり、最近漢字表記をほとんど目にしない。漢字は例外読みの集合体のようなものだから、難しいと感じるのも当然である。

日本人は複数の宗教を何の心理的抵抗も示さずに同時に受け入れられる。漢字の読み方も、音訓の原則など無きに等しいまま受容しているように思える。宗教の受け入れ方と漢字の読み方を比較してみると、日本民族の思考様式の共通点が見いだせる。つまり「役に立ちそうなも

のは、何でも片端から受け入れて利用してしまおう」という発想である。ここに異質や例外は排除という意識は皆無である。

ロータリーに入会して、異業種のおしゃべり大好き人間と親しく交流し、酒席でこうして日本文化の本質を突く議論まで楽しむ機会にも恵まれ、80代で脳の活性が維持できて、誠に幸運な人生だと感謝している。今後もロータリー会員の夜の酒席の集いは皆勤を……と願っている。(第2840地区 群馬県 産婦人科医・元会員)

本音が聞けた、 熱海の合宿研修

横浜港北 大野 肅英

2023年11月16日、移動例会として、静岡県熱海市のリゾートホテルで合宿研修を行った。同年7月5日、オンラインで開催された「第2590地区活性化セミナー」において、会員交流とクラブの活性化のための合宿研修が提案されたからである。

今回の合宿研修への参加は14人。残念ながら新会員は1人で、後はベテランばかりであった。新会員が少なかったのは熱海という場所柄か、研修は名目で、夜がメインと誤解されたのかもしれない。

研修会は午後1〜4時半、十分な時間をかけて白熱の意見交換が行われた。第1部は「Set, view」と「奉仕」の違いや、ロータリーの人生哲学についてのディスカッション。第2部は、4年前のフォーラムで指摘された当クラブの

弱みや課題がどのくらい改善されたか、というオープンな話し合いであった。具体的には「会員増強」「研修」「奉仕活動」などの6〜7項目について、参加者が評価を行った。その結果、直近4年間の執行部による施策は、当クラブの課題が改善されたと判断され、「80点」という好評価。直近4代の会長のチャレンジにより、当クラブの弱みや課題は着実に改善されていたことが分かった。

今回の合宿研修は、通常の例会やフォーラムとは異なり、会場を変え、時間をたっぷり取ったことにより参加者の本音が聞けた。海の見える会議室で行ったおかげか、参加者もリラックスして自由な意見が飛び交った。この合宿形式の研修は楽しかったため、今後も続けてほしいという要望も多かった。

(第2590地区 神奈川県 矯正歯科)



海が見える会議室の効果？ 活発な意見が飛び交いました

お帰り、ベン

玉野 渡邊 正俊

アメリカ・ウェストバージニア州出身で、2004年8月～05年6月に当地区の青少年交換学生となったベンジャミン・グライツマンさん（愛称ベン）が、再び玉野RCに帰ってきました。ベンは帰国後、マサチューセッツ工科大学（MIT）に入学し、卒業後はAIの企業を立ち上げました。今回、彼は東京での会合に参加後、草津温泉経由で玉野へ。23年12月23日、当クラブ例会開始1時間前にわが家に到着しました。

帰国して19年がたち、日本語を忘れたのではと大変危惧していましたが、例会では5分程度ながら、当時のベンと同じように日本語で近況

をスピーチしてくれました。当時ベンのホストファミリーだった私は感極まり、スピーチ終了後に自然な流れで彼とハグをしました。

19年前からの会員は少なくなりましたが、ベンも記憶の中から当時の会員たちとの交流を楽しんでいました。また、ベンとは初対面の会員も互いにあいさつし、交流を深めていました。青少年交換学生当時のベンの写真も回覧され、懐かしむ会員の声も聞かれました。

玉野RCでの青少年交換学生プログラムは、高校側の受け入れ体制が困難となり、ベンは当クラブが受け入れた最後の青少年交換学生となりました。その後もわが家はホストファミリーとして、地区からの青少年交換学生を受け入れてきました（『友』13年2月号横組みP8参照）。ベンとの再会は、ホストファミリーとして言葉に表せない、素晴らしい出来事でした。

今回は、12月23～26日までの非常に短い期間でしたが、ベンにはわが家で2度目のクリスマスをお過ごし、玉野での生活を楽しましました。そして、シンガポールで行われる友達の結婚式に向けて、玉野を後にしました。

ベンは現在、オレゴン州で暮らしています。今後の彼の職業を生かした活動に期待するとともに、いずれは地元のロータリークラブに入会し、ロータリアンの仲間としても活躍の場を広げてくれることを祈念します。そして玉野RCで1年間にわたりホームステイした青春の日々を、これからも心にともし続けてください。ベン、帰ってきてくれてありがとう。またいつか戻っておいで。

（第2690地区 岡山県 内科医）

うちの子



近所の人気者で、散歩が大好き。暑さが苦手な夏、夜の散歩は涼しい夕方に出かけられて喜んでるザラメ先輩です。

ザラメ先輩
（ミニチュアシュナウザー、雌、9歳）

栗原 偉憲（埼玉県・杉戸RC）

宗教受容と漢字の読み方に関する考察

高崎東 豊泉 清

2023年の後半は、ユダヤ教徒とイスラム教徒の国家間の紛争の話題で明け暮れた。宗教といえば、世界平和や人類の幸福のために存在していると認識するが、現実にはその宗教の名の下で戦争が繰り返されている。

日本人はキリスト教徒でなくても、クリスマスをあたたかも日本の伝統行事のように解釈し、大々的に祝っている。バレンタインやハロウィーンも行っている。新年には神社へ初詣に行き、彼岸にはお寺に墓参りに行く。家には神



廣田健治会長から三森さんに花束贈呈。約50年の支えに感謝

のことでした。千葉県が旧・第349地区で、当クラブの故・赤木諫夫会員がガバナーエレクトに選出されていた時期で、ガバナーに向けての大切な準備で何かと多忙な時期でした。翌年のガバナー年度と合わせ、無我夢中で事務局の仕事をこなした2年間だったそうです。

現役ロータリアンの親世代もご存じで、煩雑なロータリー用語も熟知。アナログ(電話・郵便・FAX)からデジタル(インターネット・メール)へと、時代により変遷した事務処理にもスムーズに対応され、陰ながら約50年の長きにわたりクラブを支えてくれた貴重な、貴重な事務局員でした。しかし、残念ながら体力の限界ということで、退職されることになりました。

三森元江さん、衷心より感謝いたします。
(第2790地区 千葉県 電気設備設計)

伝統ある東京北RCへ 兄弟クラブと共に

南九州大崎 今福 和幸

鹿児島県大隅半島(桜島の鎮座する方)で活動するわれわれ南九州大崎RCは、串良RCを長兄と位置付け、きもつきRC、当クラブと三クラブの「兄弟クラブ」として年1回の合同例会を実施。会員の親睦と情報交換を行っております。

今年度は「伝統あるクラブへ訪問しよう」という話になり、東京北RCへの訪問が決定。創立は当クラブの全会員が生まれる前の1950年、そして例会会場はあの帝国ホテルです。さらに名誉会員には故・三笠宮崇仁親王殿下がおられたという、伝統に熨斗が付いているようなクラブへの訪問となりました。

行く前から身震いするような心境でしたが、前日に上京し、会場近くの銀座の街と築地場外市場を散策し、夜の親睦を堪能。翌日、いざ帝国ホテルへと赴きました。時間に余裕があったので、ホテルロビーで少しお高め(?)のコーヒープレークを楽しみ、三クラブのミーティングを済ませて例会会場へ。

会場の広さに圧倒されつつも、おのおのが席へ着くと、点鐘が響き渡り、例会が始まりました。会食を取りつつ進行していきましたが、途中で季節の歌を歌うなど、とても新鮮に感じました。

われわれ三クラブの会長あいさつで数分の時間を頂きましたが話が長引いてしまい、SAA

(会場監督)から「時間が押しています」の合図があったとお聞きしました。遅れての参加や定刻前に離席する場合は、それ専用のスマイルBOXへ寄付。「定刻に始まり定刻に終える」、この「時間を大事にする」ことの大切さを再確認できました。

今回、三クラブの会員はそれぞれの思いで参加したと思いますが、クラブの垣根を越え、一つの行事を共に体験したことで、さらに一体感を得られたように思います。この思いを大事に、今後の活動に生かしていきたいです。

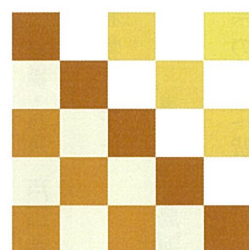
われわれの訪問を快く迎えてくださった東京北RCの皆さまには、心から感謝申し上げます。アイガトサゲモシタ。

(第2730地区 鹿児島県 葬祭業)



帝国ホテルでの例会を、兄弟クラブの皆さんで体験しました

友愛の広場



**FRIENDSHIP
PLAZA**

エッセー、海外のロータリークラブ訪問記、時局雑感など。1,000字以内。関連写真があれば添付してください。

台湾からサイクリング チームがやってきた

岡山後楽園 藤本 隆志

2023年10月13日から5泊6日の旅程で、台湾の複数のロータリークラブで構成するサイクリングチーム「RI第3520地区台湾扶輪人自転車協会」のメンバー41人が、岡山市にやって来ました。これは、岡山後楽園ロータリークラブ（RC）の姉妹クラブ・台北東南RCに熱心なサイクリストがいる縁で、実現したものです。

台湾は世界有数の自転車王国と称されるほど自転車産業が発展しており、サイクリング関連のイベントが盛んに行われています。今回来日したメンバーの中には、台湾1周（約1000キロメートル）のコースを回る「環島」を毎年、9日間で完走する健脚の方々もいました。最高齢はな



台湾の皆さんのチームワークに感動（愛媛～高知の四国カルストにて）

んと87歳の男性！そして半数近くの18人が女性でした。こうしたメンバーの多様性からも、台湾の人たちにとって、自転車に乗ることがいかに身近なアクティビティーであるかが分かります。

今回は全メンバーが愛用の自転車を飛行機に積み込んで持参。移動は大型トラックを帯同させて自転車を運搬するなど、かなり本格的。それだけに、受け入れ側として距離や高低差、目安時間など、サイクリングコースの設定には気を使いました。

1日目は岡山県内の「片鉄ロマン街道」35キロ、2日目に広島県から愛媛県の「しまなみ海道」70キロ、3日目は愛媛県と高知県の県境「四国カルスト」80キロを設定。時間の制約もあ

り、なかなか予定通りにはいきませんでした。コースの合間には観光を満喫してもらおうと、安芸の宮島、道後温泉、高知城、丸亀城、岡山後楽園など、各宿泊地に近い名所巡りも充実させました。

お互いに協力して持参した自転車を組み立て、目的地まで楽しく走行。台湾チームの皆さんが素晴らしいチームワークと、ロータリー活動の手柄を見せてくださいました。当クラブからは7人が参加。台湾チームから頂いた「エンドポリオ」のロゴ付きユニフォームをまとい、一緒に走り回りました。同じ場所と同じ時間を過ごすことで、ひとときではありますが、一つのチームになることができたのではないかと思います。

今後も台湾と日本のロータリークラブ交流に努めていきたいと考えています。そして、さまざまな分野でお互いの親交がますます深まっていくことを心から願っています。

（第2690地区 岡山県 社会保険労務士）

事務局48年5カ月勤務 お疲れさまでした！

船橋 狩野 文夫

船橋RCの事務局員・三森元江さんは、当クラブの現役ロータリアンで一番長い「ロータリー歴43年10カ月」よりはるかに長い「48年5カ月」の務めを果たし、2023年の最終例会となった12月19日に最後の事務局勤務を終えました。

事務局員になられたのは1975―76年度

新蕎麦の貼り紙多し門前町

埼玉・日高 長澤光子

玄関に茶の花活けて旅に発つ

埼玉・日高 猪俣嘉夕

供へたる洋梨ふたつ離れけり

埼玉・日高 佐藤隆夫

春浅し漁港休めど干物揺れ

東京浅草 小田切醉人

初御空遠慮がちなる白い月

東京銀座新 市瀬與彦

果てにけり五年日記の四冊目

岐阜西 眞鍋倭文子

小林秀雄一冊さげて冬籠り

愛媛・西条 戸田孝一郎

花餅やレンタル着物街中に

東京浅草 島誠一郎

音もなく銀杏黄葉の肩に背に

埼玉・日高 高木祥子

コタツには残した蕎麦とミカンの皮
母と二人で過ごす大晦日

茨城・日立 清水朋彦

雪雲がぬるり呑み込む畝傍山
白き風舞い吾も吞まれゆく

兵庫・洲本 長井康洋

牡蠣を吸る白いクロスに銀の皿
キャンドルの灯の頬に照り映え

愛知・名古屋錦 石井弘子

十八年ぶりのアレだぜヤレ祝へ
我も一吠え六甲おろし

東京 新 欣樹

大雪の大晦日の庵に思ふ
良寛の書國上山の暮し

東京ワセダ 福地桂之助

年越しの支度整い慰労酒
年が明ければ直ぐ祝い酒

大阪天王寺 高見篤志郎

海中の地震に揺れたる能登の岬
港も消えて舟陸にあり

岐阜加納 鶴飼武彦

冴える夜の関に列車の遠音あり

熊本・八代北 清水明美

この句を見ると、なぜか『銀河鉄道999』を思い
出します。暗闇の宇宙を走る銀河鉄道。そして横には
美しいメーテルお姉さん。冒険のときめき。あの頃の
少年の夢は還暦過ぎて持ち続けましょ。

寺当番つつがなしやと落ち葉掃く

福岡・勝山 辻 利津子

静かな句です。でも耳を澄ませば葉っぱの落ちる音。
ほつきで掃く音。紅葉に染まったお寺の風景。静かな
喜びを感じます。

雑煮餅年の数だけ食えぬ今

北海道・別海 山口長伸

最初見た時は「これ節分の豆の数じゃないの?」と思
いました。しかし分かった上でのギャグと思えばなんと
豪快な句。だって昔は何十個もの餅、食べてたんですよ。

物価高我が家の家計は大寒波

香川・坂出東 佐藤 功

給料も年金も上がりません。それなのに、スーパーの
野菜の高いこと。寒いどころか、凍って首が回らなくな
りそうです。

年寄りの冷や水流すストレッツチ

岐阜南 広瀬之彦

年を取ると体も思考も固くなります。「もう年だから」
なんて言わずに、いろいろなこと挑戦しましょう。川
柳も頭の体操、ストレッツチですよ。

能登の地になすすべもなくただ祈る

熊本中央 波佐間英樹

元日の地震からずいぶん月日が経ちました。でも、
復興にはまだまだ時間がかかります。能登の皆さんが、
また普通に暮らせるようにと祈ります。そして、自分
でできる範囲のお手伝いをしたいと思います。

投稿規定 ◇雑詠 ◇会員、家族、ロータリー家族 ◇一カ月に二
人三句まで ◇締切 二〇日必着 ◇作品横にクラブ名・氏名・電
話番号明記 メール可 ◇文字明確に ◇『友』柳壇係宛

投稿規定 ◇雑詠 ◇会員、家族、ロータリー家族 ◇一カ月に二
人三句まで ◇締切 二〇日必着 ◇作品横にクラブ名・氏名・電
話番号明記 ◇文字明確に ◇『友』俳壇係宛

俳壇

夏井いつき 選

一本の草の勢ひ冬初め

埼玉・日高 野口明良

風（こがらし）が吹き、落葉して冬の訪れを感じる頃。小春日和に誘われて咲く帰りが花があるように、この草も青々と勢いよく萌（も）え出たのでしよう。冬に向かう中、ふと目にとまった「一本の草」の「勢ひ」を愛（め）でる気持ちが伝わってきます。

草枯れに三毛のくぼみの残る庭

埼玉・日高 竹内三吉

冬枯れて茶色く乾いた草の庭の陽だまりに、ふとくぼみを見つけました。「残る」からは、「くぼみ」の主であった三毛猫の不在が想像されます。生前の愛猫は、くぼみに収まって日向（ひなた）ぼこしていたのにちがいありません。

日当りて綿虫制御不能なり

山形西 戸田正宏

空中を雪がふわふわと舞うように浮遊するため、雪虫とも呼ばれる「綿虫」。その様子を、「制御不能」と表現することで詩が生まれました。穏やかな初冬の日が綿虫を輝かせ、なおさらに、ふわふわさせているようです。

寄せ鍋に遅れて座る勤め人

北海道・登別 寺島きしを

歌壇

佐佐木幸綱 選

倒壊し散乱したる建物群
むき出しの山地割れる道路

宮城・古川東 高橋義宣

能登半島地震全体の視覚的印象をつたった一首。報道された映像、写真が思いだされます。
下句がいい。「むき出しの山地割れる道路」は、被害の核心部分をクロージアアップしています。

正月は家族そろって昼寝する
私のひざには犬と六歳

和歌山・田辺 山路 守

「寝正月」という言葉がありますが、この一首、犬も含めて全員の寝正月をうたっています。
「六歳」はお孫さんでしょうか。平和なおだやかな時間が目に見えるような一首です。

教室で作りしみそが出来上る
「光噌」というネームの子らの力作

東京城東 佐野一信

柳壇

三遊亭白鳥 選

能登半島の地震に皆さんが心を痛めている、そんな句が幾つもありました。被災された皆さんが普通の生活に戻れることを、心からお祈りいたします。

落語家も少しでもお力になれるように、チャリティー落語会などを開いております。ロータリーの皆さんの川柳で少しでも笑顔になっていただけたら、幸せです。

何もかも忘れた母に散る桜

神奈川東 青柳 紀

いつまでも元気だと思っていた母親が、去年認知症になりました。還暦の息子を見て「あんた誰？」と言われた時の衝撃。親不孝な息子ですが、今年はお花見に連れていこうと思います。この句を読んで、胸が切くなりました。

菜の花をそおと揺らして春を呼ぶ

神奈川東 月山 勇

季節は過ぎ、日はまた昇る。厳しい冬も終わり、暖かな春が近づいてきました。「そおと揺らして」に優しさがにじみ出てますね。目の前に、黄色い菜の花が浮かびます。

独り言多くなつたと独り言

大阪淀 長谷川孝華子

分かるなあ。私は落語家ですから、高座も独り言ですが家でも独り言。後輩から「兄さん、楽屋で『今日晩ご飯何食べようかな？』って、大きな声で独り言、言ってますよ」。え、ちょっと危ない人？ でも年を取れば皆同じです。

世

間では新年度が始まり、イベントも盛りだくさん。お花見や飲

送迎会の季節です。「あれ、また酒の話？」と思いましたが、はいいや、僕は左党ですが、サトウはサトウでも、甘い方。今回はお菓子の話……。

お土産やごあいさつには、菓子折りのイメージがありますよね。洋菓子も良いけれど、やはり手土産の定番は饅頭、と思うのは僕だけでしょ。以前は、日持ちしないことや分けづらいなどの理由で、お土産として敬遠されることも多かった和菓子。しかし近年、各種技術が発達したことで、賞味期限が延び、個装でお福分けできる和菓子が増えています。また、洋菓子に比べてヘルシーなこと、若い世代にも人気だそうで、復活の兆しがあるようです。

さて、和菓子は砂糖だけでなく、米も大切な原材料になります。この和菓子で使う米製品の分類が、実にややこしい。例えば、「もち粉」「白玉粉」「新引粉」「寒梅粉」。これらは全て、もち米から作られた加工原材料です。「もち粉」は、もち米を洗ってひいてから乾燥さ

Food for Thought

日本人とお米のはなし

お米のダイズな相棒

久保田英男



せたもの。もち米を洗って水に漬け、水びきして水にさらし、脱水して乾燥させたものは「白玉粉」といいます。「新引粉」は、もち米を洗って水に漬けたのちに蒸し、乾燥させて細かくひいた後、色が付かないよういったもの。「寒梅粉」は、蒸すまで「新引粉」と同じで、そこから一度、餅を作ります。それを薄く伸ばして色が付かないように焼いてひき、粉末にしたものです。かなり分かりやすく説明したつもりですが、それでも一度に理解

できないですよ。さらに厄介なのがその名称。地域や店によって違う呼び方があるので、慣れないとアタフタしてしまいます。慌てる、たとえば和菓子の製造現場で、職人が「おい、半殺しにしておけ」と物騒な指示をすることがあります。「えっ！恐ろしい！何が起きたの？」と驚かれるかもしれませんが、ご心配なく。これは、おぎなどに使う米の状態を表していて、

もち米を完全に餅状になるまでつかずに、ツブツブが残るようにつぶした状態を「半殺し」と呼ぶのです。世の中にはさまざまな業界の言葉がありますが、黙々と仕事するイメージがある和菓子屋さんの意外な一面かもしれませんね。

言葉といえば、高校生の頃、わが家に滞在したアメリカの友人に、一般的な日本の食生活を説明したところ、「米と豆と魚しか食べないの？」とあきれた覚えがあります。豆腐のみそ汁に納豆、調味料にはしょうゆ。おやつは餅には、あんこやきな粉をつけて食べる……違う食べ物のように感じるけど、同じ食材からできているものって多いかもしれないですね。友人に指摘されて（僕の外国語能力の問題が大いに影響しているかもしれない）、「米だけでなく、豆類もこの国の食文化に大切な役割を果たしているんだなあ」と感じました。

米と大豆は栄養面からも相性が良いといえます。米に含まれる植物性タンパク質には、リジンやスレオニンといった必須アミノ酸が少なく、一方、大豆にはそれらの成分が豊富に含まれています。反対に、大豆に不足

しているメチオニンなどのアミノ酸は、米に多く含まれている。つまり、米と大豆を組み合わせれば、栄養を補い合うような相乗効果が期待できるのです。和菓子のあんこがおいしく感じるのも、手間をかけて変身した米があるからこそ。そう、米と豆には相棒のような関係があるんですね。日本の食文化で、両者の親和性が際立っているのも、うなずけます。

近年、食物アレルギーやグルテンフリーといった観点から、小麦粉に代えて米粉を使用する食品を多く見かけるようになりました。米のお菓子といえは、まず団子や餅菓子を連想しますが、今やパンやケーキにも米粉が使用されています。これからさらに、米で作ったお菓子の品目が広がるかもしれません。

ところで冒頭の「左党」とは、酒飲みを指す隠語で、大工さんの仕事に由来しています。一般的に右手にツチ、左手にノミを持つことから「ノミ」と「飲み」をかけて、酒好きを「左党」「左利き」と呼ぶようになったそうです。結局、また、酒の話になったちゃいました。

デザイン…加藤英一郎



話のプロとして 「卓話ランキング」を披露

文珍師匠が毎週木曜日に通うのが、大阪駅前ホテル「ヒルトン大阪」だ。大阪天満橋RCの例会場である。その場に、撮影の熊谷さんとお邪魔した。そこに高座の着物姿とは打って変わって、ダークスーツにネクタイを締め、本名のネームプレートに胸に着けて円卓を囲んだ席の一つに腰かける西田勤会員の姿があった。

大阪天満橋RCは1967年創立だ。昨年度、文珍さんの芸歴より少し早く55周年を迎えた。会長の箕村保さんは、

「当クラブは、会員が41人。平均年齢は60代後半でしょう。やはり、会員増強が課題ですね。文珍師匠はお忙しいでしょうに、よく来ておられます。例会以外でも会員同士のゴルフなどにも参加しています。今年度はソング・プログラム・広報委員会の副委員長をお願いしています」

「そうですね。飛行機の操縦で気流を読むのが大切なように、落語も、お客さんの気を読むことが大切です」。そして、「常に柔軟な芸を身に付けておかないと、飛行機でいえば芸人としての耐久性がなくなります」と言う。芸も飛行機操縦も極めるところは同じようなところに落ちてくようだ。

コーラス部の部長だったと聞く。

文珍師匠は先述のように高松さんの紹介で大阪天満橋RCに入会したのだが、『師匠もそれなりの年になったし、社会的な立場もあるし』と、高松さんに導かれましたが、僕にも落語界だけにいたら視野が狭くなるなどの思いがありました。僕の周りの人たちはいつの間にか年下ばかり。上の世代からもっと学びたい。ロータリーに入って自分の世界をさらに広げよう』と、入会の思いを語ってくれた。毎週の卓話が面白いと言う。

「特に、落語家をしていて絶対聞けないような専門的な話。例えば、新薬の許可はどうなっているとか、ビットコインの取引をする人たちはコンピューターを使うので、電気代の安い国にビジネスの拠点を置くとか。ほー、そうなんやと、たびたび感心させられています」

文珍師匠にも卓話の機会が回ってくるが、話のプロフェッショナルとして、「伝わる卓話・伝わらない卓話」について例を挙げて、「卓話ランキング」として解説したことがあるという。

伝わらない卓話の例としては、「プロジェクターをしようとして使い方が分からず、うろろうしているうちに時間がたってしまう、機械に振り回される人とか、せっかくパワーポイントを用意してきても字が小さくて読めない残念な人とか」(文珍師匠)。きっと「それって私のこと?」と思う人はいるだろう。

昨年、75歳を迎えた文珍師匠。

「スピードの速い飛行機は、次に何を、次に何をすると絶えず先を考えて操縦する。それに学んで僕は過去を振り返り向かないようにしています。その人の価値は過去のことではなく、今、何をしているかで決まると思う」

と言う。では、これから落語家として何をしたいのかと問うと、

「どれだけ言葉を少なくして、いい間で、面白さや楽しさ、噺の本質みたいなものを、味よく届けられるか追求したい」と、文珍師匠。さらにこう続けた。

「先日、妻の100歳になる母を見舞った時、僕の名前を覚えてくれていて、ありがたいと思いました。ところが、しばらくして、僕の顔をじっと見て『だれ?』と言。この間が、素晴らしい。ものすごく自然体。これには勝てない。何も力が入っていないのに相手を圧倒する真の面白さ。そういう境地に僕も到達したい。それが今の願望です」

西田勤(にしだつとむ) 落語家。芸名・桂文珍。1948年12月10日、兵庫県多紀郡篠山町(現・丹波篠山市)で、農家の長男として生まれる。大阪産業大学の学生時代に落語研究会を創設。同大学を卒業し、69年、五代目桂文枝に弟子入り。吉本興業(株)に所属。2009年芸術選奨文部科学大臣賞受賞、10年紫綬褒章受章、14年大阪府市民表彰文化功労賞受賞。

ほどこで行けるおなじみのコースですわ。
海鮮料理食べて温泉に漬かって、日帰り
でしゅつと行つてしゅつと帰る。まさに
『戦闘（銭湯）機』状態です」

また笑わせてくれる。

「朝、師匠から『今日はいいい天気です
なあ』と電話がかかってくるんです」

と、高松さん。「一緒に飛びましょ」
という合図だ。高松さんも71歳まで自ら
操縦していたが、今は文珍師匠の隣の助
手席に座る。

より難しい飛行免許に 72歳で一発合格

なんばグランド花月の公演の他、独演
会、東京や地方での公演、テレビ・ラ
ジオの出演などで多忙だった師匠だが、
2020年に見舞われたコロナ禍では仕
事が激減。

「体が空いておもしろい。だったら、
この期間を創造性のある休暇にしようと
思いました」

そこで挑戦したのが、二つ以上のエン
ジンを持つ飛行機で飛ぶことができる、
単発機より難易度の高い多発機操縦のラ
イセンス取得だった。

航空会社の運航部長からは「やめとき
なさい。難しいし体力的にもきつい」な
どと言われ、かえって「なんでやねん。
おもしろいやないか。やったらやないの」
と、一念発起した。

「訓練の教官は自分の子どもくらい、
訓練生はほとんど孫の年齢でした。実地
訓練は片方のエンジンを止めてブレるこ
となくピタッと滑走路に精密進入するこ
か、厳しいんですよ」。加えて筆記もあ
れば口頭試問もあったが、若い人が落ち
る中、72歳で一発合格する。

「まさにギネスブックものの快挙。飛
行するには、身体検査に定期的に合格し
ないとならないが、それも毎回受かって、
今も現役で飛んでいる」

と、飛行機では文珍師匠の師匠である
高松さんは言う。

文珍師匠から、高座で使う手拭いを四
角く畳んで、それを扇子の要の先で指し
示してもらいながら、飛行機操縦におい
て大切なことを教わった。

「この四角い手拭いのようなフレーム
（枠）があります。上の辺は本人の技量。
これを超えて飛んではいけない。左の一
辺が天候。天候が悪いのに飛んだら駄目。
気流を正確に読むことです。右の辺は機
体の性能。性能以上の無理な飛行はしな
い。下辺が飛行機を維持するお金。大事
ですなあ。それぞれの辺がデッドライ
ンで、それを超えるような危険をあらかじ
め察知するのが大事です。このデッドラ
インは、訓練を積み重ねれば積むほど見え
ます。何も裏付けなしに、やみくもにイ
ケイケいどんどん飛んでたら、死にます」
なにやら仕事にも人生にも通じる教え
のように思えて尋ねると、



左：高座の文珍師匠 上：噺家の小道具、扇子と手拭い。帯の上に模型飛行機。
右下：文珍師匠が操縦する双発飛行機（本人提供）



飲食店やゲームセンターに土産物、古着……。いろんな店が、こった煮のように軒を並べる大阪ミナミの難波千日前。そこに吉本興業(株)の「笑いの殿堂」「なんばグランド花月」がある。

取材に赴いた時は1月公演中で、文珍師匠は連日、午前と午後の部のそれぞれのトリを務めていた。午後の部の終盤、飛んだり跳ねたり派手な漫才コンビが引き上げ、いよいよ文珍師匠の登場だ。

「……吉本興業は創業111周年です。わたしは噺家はなかになって今年で55年！」と声を揚げる。と、次の一言は声をひそめて「レジェンドです」。客席がどっと沸く。舞台が跳ね、着物のままのところを楽

屋でインタビューした。桂文珍師匠こと西田勤さんである。

——大阪天満橋ロータリークラブ(RC)に入会したのは2020年1月ですね。

「ええ。私も昨年12月に75歳、後期高齢者になりましたが、うちのクラブには若い人も女性も入ってくるけど、私より年上の方がいっぱいいらっしゃる。そこに行けば若手になれます。ロータリアンに漢字を当てて「老足庵」と書き、「老いて足を知る庵」と読む」

早速、笑わせてくれる。そして、「年を重ねられ、わびさびを体感できる先輩たちから、リスクリング(学び直し)をさせていただいています」と、続けた。

文珍師匠は1948年に兵庫県多紀郡篠山町(現・丹波篠山市)で生まれた。60代の記者にとつては、70年代にバラエティー番組「ヤングおー!おー!」(毎日放送制作)で、若手落語家4人のユニット「ザ・パンダ」の1人として出演していた若き文珍師匠の姿が懐かしいが、いまや関西落語界の「文鎮」、いや、重鎮である。

——なぜ落語家になったのでしょうか。そもそもものきつかけは?

「小学校3年生の頃でしたか。うちは山間部の農家で、父は戦争から帰ってきて、家長として酪農や養鶏やいろいろやっていたけど、うまくいかない。家族が多くて、なんやかやともめる。私は長男でしたが、それを聞くのが嫌でねえ。とこ

ろが、食器棚の上にあるラジオから落語が流れてくると、みんな笑っている。和氣満堂わきまんどうですなあ。ふーん、こんな世界があるんだと思いました」

当時、NHKの落語番組でのおなじみは滑舌かつせつの良い三代目三遊亭金馬だった。金馬師匠の得意の演目に「孝行糖」という、飴売りあめうりの口上が出てくる噺があるが、「オヤジとお風呂に入っていた時のこと。僕が『へ孝行糖、孝行糖の本来は』と、それをやった。オヤジが『へえ!なんだそんなこと知ってる?』と聞くから、『ラジオでやってた』と言いました」

長じて、進学した大阪産業大学で自ら落語研究会を創設し、落語好きが高じ、69年に五代目桂文枝師匠に入門。プロの落語家になり、吉本興業に所属した。「こないなふうに趣味を仕事にしていまいましたから、何か別に趣味を持ちたいと思いました」。はまったのが飛行機の操縦だ。それがロータリーとの縁をつないだのだから、縁は奇なものである。

文珍師匠は幼少のころからパイロットに憧れていた。39歳の時、ちょうどトム・クルーズ主演の映画「トップガン」が流行。いたく刺激され、『タウンページ』で大阪・八尾空港にあるアマチュア飛行クラブを見つけ訪ねた。

「師匠は日曜日に赤いフェラーリ・テスタロッサに乗ってふらりと現れた。そこにたまたまいたのが、私です」と言うのは、大阪天満橋RCの先輩で、不動産

賃貸業の高松貞彦さん。文珍さんをロータリークラブに引き込んだ張本人だ。

飛行クラブには本名の西田で電話していたため、その場にいた人たちは「うわあ、文珍はんや!」と驚いたという。高松さんが振り返る。

「ちょうど、どこかに飛ぼうと仲間と話したところだったので、『ちょっと私の飛行機に乗りなはれ』と師匠を乗せて、飛行仲間と周辺をぐるっと飛んだ。師匠は琵琶湖にモーターボートも持っていたが、『ボートと違って飛行機は3Dだ。これはおもしろい』と」

文珍師匠、目を置かずして飛行クラブに入る。

「高松さんら、おだて上手で、私がうまく興味を引くように誘導してくれた。人に恵まれて今日があります」

とはいっても、自家用飛行機操縦の初級段階である、目視で飛行する有視界飛行の証明を取るための訓練でも、150時間以上かかる。かつて海軍の戦闘機ゼロ戦のテストパイロットというつわものの教官がつききりで指導し、忙しい仕事の合間を縫って、3年がかりで修得した。

さらに、夜間や雲の中も飛べる計器飛行証明を取り、小型の自家用飛行機を購入。空飛ぶ落語家からとばるくたかが誕生する。

「以来三十数年間、週1回は飛んできた。高松まで行って、うどんを食べてくる。高いうどんですな。南紀白浜は25分

西田勤

さん

大阪天満橋ロータリークラブ

この人
訪ねて

空飛ぶ落語家
飛行機が結んだ
ロータリーとの縁



このように、サステナビリティをビジネスに受け止め、この思想を切り口に
して常識が変わる、ということが今、多
方面で起こっています。売り方、買い方、
そういったビジネスの常識も今後、連動
して全て変わっていくでしょう。

バナナペーパー 越前和紙と出合う

さて、講演の最初にアフリカのザンビ
アで、紙作りをスタートしたとお話しし
ました。バナナペーパー自体は、世界各
地では珍しいものではなく、インドでは
既に、長い歴史があるそうです。

バナナは、木ではなく、草だというこ
とをご存じですか？ バナナという果実
は、木の幹や枝ではなく、草の茎になる
もののです。そして、同じ茎にバナナ
は1度しかつきません。ですから、収穫
後は実のなる新しい茎に栄養が行くよう
に、古い茎は切られてしまいます。切つ
た茎は通常、川に廃棄したり、燃やした
りして処理されます。こうして毎年、バ
ナナの古い茎は大量のごみとなり、ザン
ビアでも問題になっていました。

私とザンビアのご縁は、2006年、
観光旅行がきっかけでした。現地をガイ
ドしていただいた際、ガイドの住む村の
貧困問題が、深刻なことに気付いたので
す。雇用を生み出すことでこの貧困、環
境問題を同時に解決できないだろうか？

そこで、07年から子どもたちへ教育支
援、次に大人に職業スキル研修をスター
ト。その模索の中で10年、バナナの織
維からは紙ができる、と知ったのです。
繊維を取り出す工場を現地に造り、雇
用が生み出せました。ザンビアの工場では
25人前後が働いていて、その家族ら約
250人の生活を支えています。

日本に送られた繊維は、越前和紙の工
場とコラボレーションして「バナナペー
パー」に。日本の伝統技術ならではの風
合ひのある、美しい紙です。紙袋、ノー
トやカレンダーといった製品となり、日
本だけでなく、世界中で使われています。
名刺の紙として、もう使ってくださいとて
いるロータリーもおられます。こんな
ことも評価され、20年、経済産業省の
SDGsに取り組む良い事例15社の一つ
にも選ばれました。なお、バナナも有機
栽培されたものにこだわっています。

宿題は今日から

最後に、今日からできるサステナブル
で心地よい暮らしのヒントをご紹介します
終わりにしたいと思います。

まず、認証ラベルのある商品意識し
てください。残念ながら、日本は認証ラ
ベルの普及が遅いのですが、フェアア
ートのラベルのものは、コンビニの商
品にも見られるようになっていきます。

次に、再生可能エネルギーに切り替え
ていただけたら。コンポストを始めてみ
てください。自然って、ごみをこうい
うふうに分解してくれるんだ、という循環
を見ることが出来ますよ。

そして、食卓や職場でサステナビリ
ティについて話す機会をつくってくださ
い。若い方から「こういう話をするとな
すぐ、意識高い系ですね、って冷やかす
ようなことを言われるんです」とよく訴
えられます。大人が、もっと日常の会話
の中で取り上げてほしい。こんな面も私
たち大人の役割、宿題かな、と思います。
SDGsのカラフルなロゴをデザイン
したヤーコブ・トロールベックさんは、
スウェーデン人です。ヤーコブさんは17
の目標に合わせ「2030年の世界」と
いう文章をまとめています。許可を頂き、
日本語にしておりますので、最後にご紹
介させていただきます。

2030年の世界。想像してみてください
さい。今とは違う世界を。この世界には
貧困も飢餓もありません。全ての人が健
康と福祉を手に入れています。質の高い教
育はジェンダー平等の社会を導きまし
た。世界の人々に安全な水と持続可能な
エネルギーが行き渡り、持続可能な発展
を後押ししています。働きがいと経済成
長によって安定した社会となり、持続可
能な産業と技術革新への投資に転換した
おかげで、国の不平等がなくなりました。
誰もが持続可能な街やコミュニティに

住み、作る責任と使う責任は、気候変動
防止に貢献しています。海の豊かさの保
護と陸の生物多様性で、地球上のすべて
の命が豊かになりました。地球上のすべ
ての人々がついに平和で公平な社会に生
き、グローバルなパートナーシップが大
切な役割を担っています。さあ思い描い
てみましょう。私たちはこんな世界を手
にすることが出来るのです。

ロータリーの描く未来と同じだと思
われませんか。変化を起こしてください。
とにかく有言実行。英語では「walk
the talk」と言うように、自分が言っ
ていることを歩いていくということ、これ
に努めて進んでいきたいと思っています。

(ホスト 千葉西RC)

SPEECH



(株)ワンプラネット・カフェ
代表取締役社長 エクベリ聡子

1970年生まれ。佐賀県出身。92年 福岡大
学卒業。政府派遣の日本語教師としてアメリカ
の高校で勤務後、2001年 (株)イースクエ
ア入社。12年 (株)ワンプラネット・カフェ設
立、代表取締役社長。著書多数。



Banana Paper (現地ザンビアのパナナペーパー事業) PHOTO: One Planet Café

日本円なら約7億から12億円くらいに相当するのですから、それくらいのビジネスチャンスがあったということです。しかし、この店の利益の目的はそれではない。自分たちの商売の責任は、無料で修理を永久にするということだと。商売の理念が明確なのです。

「でも、結局はビジネスチャンスを失うんじゃないのか」。この話をすると、いつも問われます。確かに今の目先のお金は得られないが、根強いファンを得ることに役に立っている、長期的に見れば損はない、これはもう私たち一押しの取り組みなんですよ、とこのメーカーの方は言われていました。「だってもし、私たちの使いたい素材が地球から絶滅してしまったら、私たちの商品は作れないのです」。持続可能な農業の基に、持続可能な商売を行う取り組みです。

また、世界で急速に広がっている動きに、ベジタリアンやヴィーガンの選択があります。全く動物由来の食材を取らないというレベルから、なるべく肉食から離れるというレベルまで多様です。日本でも、植物性由来食材のニュースを聞くことが増えてきました。なおこの分野、実は日本こそ開発が得意な分野ですよ。

なぜ、このような動きが世界で起きているかという点、これも環境、気候変動の問題の見地からなのです。肉の生産に伴う温室効果ガスは、牛肉は1キログラムあたりCO₂換算で23キログラム排出される。豚

肉なら7・8キログラム、鶏肉は4キログラムほど。でも大豆なら1キログラムで済むので、気候変動の対策として、肉食しないことが有効だとされているからです。

スウェーデンで自動車メーカーの社員食堂に行きましたら、もうメニューに取り入れられていました。スウェーデンではステーキ店に入っても、ベジタリアンのメニューが用意されているのが、普通になってきています。

ビジネスチャンスはどんどん生まれているというわけです。スウェーデン国内で展開しているハンバーガーチェーンの事例ですが、ハンバーガー一つ一つに「1・8グラム」「0・4グラム」とラベルが貼られています。CO₂の排出量です。メニュー全てに、この商品1個を作るために排出されるCO₂の量が、明記されています。グリーンメニューといって、全て植物ベースの肉によるメニューも提示しています。

この企業、どんどん伸びています。本業での削減努力の他に、アフリカで植林をしてCO₂の削減につなげていく努力もされています。「あと数年したら、プラントベースの方のメニューの売り上げが半分を超すと思う」と言われています。アルバイットの募集には「一緒に世界を変えませんか」と書かれています。ここで働くことによって、世界を変えていく、というメッセージが出せるビジネス、こんな時代が来ている。

地で勃発する戦争などにより、平和が壊されています。つまり、ケーキの2層目の社会の部分が揺らいでいることによって、経済が厳しい状況にある。

また「環境を優先するとコストがかかる」と耳にします。しかし、今後ますます環境に取り組むことが、リスク管理やブランド強化につながっていきます。今こそ、環境を大事にした健全なビジネスを生み出していく時です。

やはり基本は環境

喫緊の課題は、私たちの「いのち」の前提であり、社会と経済の基盤である生物圏（環境）を守ることになります。自然界の循環を見ると、太陽光エネルギーを受け草木が育ち、草食動物がそれを食べる。肉食動物がその草食動物を食べて、といった食物連鎖が起こる。そういった中から、死骸が出たり廃棄物が出たりする。自然界の中では、それらを「ごみ」とは呼ばない。それに、土の中の微生物やミミズなどが排出されたものを「分解」するので、それらは土の栄養になります。土の栄養を受け、植物が育っていく。こんな循環がずっと続いてきました。

同じ土の中のもので、人は「枯渇資源」と呼ばれる化石燃料を掘り起こし、燃料や資源として使ってきました。そして、モノづくりでも生産の過程で水や大

気汚染を発生させたり、使用後はごみの問題を生み出したりしています。

つまり、私たちは循環しない一方通行の社会をつくり出してしまったのです。これを何とか、本来自然界で行われている、循環型に戻していこうというのが今の世界の動きです。まずは地下資源からできるだけ離れ、クリーンでグリーンな生産をしていこう、と。皆さんよくご存じの3R、リデュース、リユース、リサイクル、これを徹底して進めていきましよう、というのが一つ。

さらにサイクル面で、リカバー（自然の再生）とリターン（自然に返す）が加わりました。3Rは少なくとも技術を使って回すので、テクニカルサイクルと呼ばれています。それに対し大きな環境の循環、自然の中で循環するものは命が回してくれまので、バイオサイクルといわれています。テクニカルサイクルとバイオサイクル、この二つの循環が非常に大事。この二つの循環を合わせた形で取り組むのが、循環型経済（サーキュラーエコノミー）です。

こうした新しい概念ですが、スウェーデンでは保育園で学び始めます。木の板にリンゴや紙の破片、プラスチック、空き缶の蓋、そういったものを釘で打ち付け、土の中に半年ほど埋めておく。掘り起こしてみると、プラスチックや空き缶は当然、残っています。概念、となるとまた新しい、難しいことかと身構えがち

SPEECH

になりますが、保育園児でも体感できる内容なのですね。

スウェーデンでの取り組みを見ていると、サステナビリティというものが、あれしちや駄目、これしちや駄目、ということではなく、これからはこうしたらい、ああしたらできる、ということなのだ、と分かります。非常にクリエーティブに取り組むことができるものなのだと。今後は、この目線で新しいビジネスも展開していけばいいのです。

「毎回違うお味ですよ」

では、新しいビジネスとは？ おすしの話で、海洋資源について触れました。海の国の日本人としても非常に身近な、大事なテーマです。スウェーデンのあるスーパーに行った時、「当店は美しい魚のみ販売します」という表示を見つけま

した。ショーケースを見ても別に美しい感じじゃない。これどういうことですか、と店員さんに聞きました。

「このポスターを見てください」。ポスターには「私たちはレッドリスト（絶滅の恐れのある種のリスト）の魚介類は販売しません」。何を販売しないのか？ クロマグロ、ウナギ、タコ、手長エビなど。日本では普通に目にするものですよね。

スウェーデンのおすし屋さんに行っても、こういった取り組みに出合うことがあります。魚に、持続可能な漁業で取れたものとか、天然、養殖といった認証ラベルが適用されるのです。今、ブレーキを踏まないと、本当に絶滅してしまっからでは取り返しがつかない段階だ、という意識がまだまだ日本では薄い。

食品ロスへの取り組みなら、ちよつと傷んだ果物を買取り、ジュースにして売るといふ、ビジネスモデルが既に稼働しています。ジュースの売りは「毎回違うお味ですよ」。メーカーサイドの常識からはあり得ない楽しさです。

あるジーンズメーカーの商品は全てオーガニックの素材、かつフェアトレードの素材も積極的に使用しています。この面白いところは、無料で修理してくれること。しかも、永久的に保証してくれる。今、世界30カ国で展開していますが、どこの店で買ったものでも持ち込み修理OK。2020年は4万6000本ほど修理したそうで、新品を売れば、

う」といった生物多様性、こういったものに関わってくる。

ざっと見ただけでも全てが重なり合っていることがすぐ分かります。国連もロータリーも、現代の地球が抱える最前線の課題をまさに網羅しているということをご確認ください。

また、17の目標は、実際の活動の中でも、既に皆さまには身近なものになっているはず。12の「つくる責任 つかう責任」。この目標の説明の中に、世界1人当たりの食料廃棄を半分にしよう、とあります。つまり、食品ロスを半分にしようという試みですね。

14の「海の豊かさを守ろう」。おすしは今や、世界的にも非常に人気のある食品です。多彩なおいしいネタがこれからも食べ続けられますように。となると、持続可能な漁業を進めていくことが必然であり、海の生態系も守っていかねばなりません。

後はジェンダーの観点。5の第4ターゲットには、無報酬の育児・介護を評価するとあります。家事の労働分担、責任分担ですね、そういったものを促進していくこと。これは、見えてこない、なかなか評価がされにくい家庭の中の仕事も明確に評価しよう、役割分担を促進していく、ということ。そして、最後の17「パートナーシップで目標を達成しよう」。持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・

パートナーシップを活性化すること。まさにロータリーが今、なさっていることではありませんか？

国連の定める目標となると、何だか大上段に振りかぶったものとして捉えがちですが、実は日々の夫婦げんかを解消するような、そういうヒントもたくさん含まれているのがSDGs。育児休暇は取りやすいように、残業は減らしていくように、個人でも、会社でも、身近なところからできることが何か一つ、見つかるはず。

そして、ここからポイントになると思いますが、サステナビリティを語るとき、またはこの取り組みをしていくときの醍醐味^{だいごみ}と言ってもいいかもしれません。何か一つの目標に対して取り組むことが、実は多方面で、社会的、経済的な価値に、環境の改善に、つながっていくということ。この点を再認識していただきたいと思います。

スウェーデンのある環境科学者は「SDGsウエディングケーキ」として、SDGsをケーキになぞらえています。ケーキの土台は生物圏。イコール環境、と理解してください。健全な環境があってこそ、社会が成り立つと考えます。2層目は社会。1番上に乗っているのが経済。この理解に立つて、私たちは暮らしや事業活動を営むことが重要だと、提唱しています。

新型コロナウイルスなどの災い、温暖化、各

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



エクベリ聡子 (株)ワンプラネット・カフェ代表取締役社長

Satoko Ekberg

サステナビリティは 大人の宿題

SDGsの17の目標には、2030年までに達成しましょう、と具体的なゴールが決められました。17の目標は「もう知っている」という気になりがちですが、その目標には169のターゲットと呼ばれる、詳細目標が付いていることをご存じですか。SDGsは次世代のため、大人が動かなければならない目標です。私たちは「大人の宿題」と言っています。

私たちの会社は、三つの分野で活動しています。一つ目の事業が講演やワークショップ。二つ目がスウェーデンの視察ツアー。スウェーデンはサステナビリティの分野では非常に先進国です。その社会を具体的に見ていただく視察ツアーを、展開しています。

三つ目がモノづくりの現場を持つ、ということ、バナナペーパーを作っています。バナナから紙？と思われるかもしれませんが、アフリカのザンビアで、果実としてのバナナが収穫された後、廃棄処分を受けていた茎から、繊維を取り出すことに成功しました。

このような三つの事業を通じ、今の社会、世界を変えていきたい思いがあります。事業には大きな力と大きなリスク、そして大きな責任があると思います。世界基準を意識して進んでいます。バナナペーパーは、日本初のフェアトレードの紙（世界フェアトレード機関・WFTO認証）を達成しました。

今こそ、 環境を大事にした 健全なビジネスを

さて、サステナビリティ。内心「もう聞き飽きた」でしょうか？ この「持続可能性」という概念は、1980年代後半から90年代にかけて芽生えたそうです。92年、ブラジルのリオデジャネイ

ロで、「国連環境開発会議」（リオ地球サミット）が開かれました。ここで、今後の世界は環境と社会と経済、この三つの柱がバランスを取った形で、「持続可能な」形で、発展するべきであると提言されました。

そして2015年、「持続可能な開発目標 Sustainable Development Goals (SDGs)」が誕生。環境と社会と経済の三分野に大別されたSDGsの17の目標には、2030年までに達成しましょう、と具体的な期限が決められました。17の目標は、これまた「もう知っている」という気になりがちですが、その目標には、169のターゲットと呼ばれる詳細目標が付いていることをご存じですか。全てを把握するのはちよつと骨だと思えます。でも、SDGsは次世代のため、大人が動かなければならない目標。私たちは「大人の宿題」と言っています。

まずは17の目標（次ページ図参照）を、ロータリーの七つの重点分野と照合してみよう。平和構築と紛争予防は16「平和と公正をすべての人に」。疾病予防と治療は3の「すべての人に健康と福祉を」。水と衛生は6「安全な水とトイレを世界中に」。母子の健康も3に該当でいいのでは。基本的教育と識字率向上は4「質の高い教育をみんなに」ですね。地域社会の経済発展は「働きがいも経済成長も」の8。そして環境は14「海の豊かさを守ろう」と15「陸の豊かさを守ろう」。

SPEECH

サステナビリティは大人の宿題

(株)ワンプラネット・カフェ代表取締役社長 エクベリ聡子

この人訪ねて

西田 勤さん 大阪天満橋RC(第2660地区)

記事・岩田一平 撮影・熊谷武二

Food for Thought 日本人とお米のはなし

お米のダイズな相棒 久保田英男

ロータリー俳壇

◆夏井いつき 選

ロータリー歌壇

◆佐佐木幸綱 選

ロータリー柳壇

◆三遊亭白鳥 選

友愛の広場

台湾からサイクリングチームがやってきた

事務局48年5カ月勤務お疲れさまでした!

伝統ある東京北RCへ兄弟クラブと共に

お帰り、ベン

宗教受容と漢字の読み方に関する考察

本音が聞けた、熱海の合宿研修

◆うちの子

卓話の泉

心理的安全性の保ち方

私の一冊

『新邪馬台国建国50年史(上巻)』

声 1月号の感想

4
619
5613
5214
5114
5114
5116
49

岡山後楽園 藤本隆志

船橋 狩野文夫

南九州大崎 今福和幸

玉野 渡邊正俊

高崎東 豊泉 清

横浜港北 大野肅英

20
45

石本ゆり

20
45

宇佐2001 松永建比古

21
44

今月号の表紙

— 多才な障害者アートをお届け

いやしの世界と平和のために……。

さあ～みなさん、

はだかの王様と

元気にポリネシアンダンスを踊りましょう。



はだかの王様

イラストレーション

こまえ工房／白井淳子さん

東京都狛江市

282×360mm

紙、色鉛筆

白井さんの絵の構成力には目を見張るものがあります。このまま、高級イタリアブランドの柄に使えるそうですね。右下のはだかの王様はまるで太陽のよう……。明るい平和な世界に導いてくれそうですね。

アートディレクション・五十嵐仁之

一般社団法人 ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5958(編集部)／03-3436-5956(管理部)

hensyu@rotary-no-tomo.jp (編集部／本誌の内容・投稿)

keiri@rotary-no-tomo.jp (管理部／購読・注文)

https://rotary-no-tomo.jp



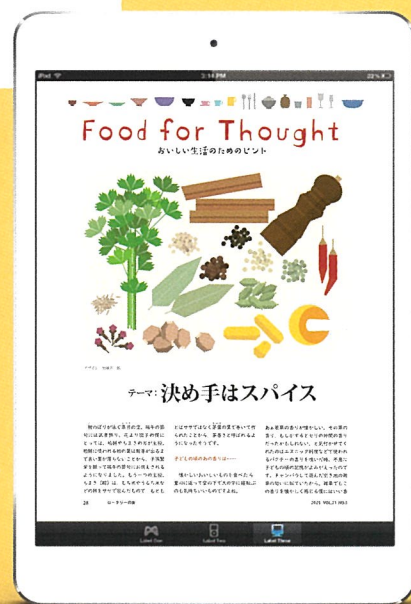
◆ 横組みの目次は、反対側の表紙を開いたページにあります。
◆ 本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。



料理も友も、 やっぱり愛情。



電子版は毎月1日に最新号公開。
創刊号から全て読めます。



ロータリーの友

電子版ご利用時の注意
購読のためのID・パスワードはクラブ事務局へご確認ください。
電子版は購読料をお支払いされている期間のみ閲覧いただけます。

www.tomo-archive.net



ロータリーの友

Rotary

4

2024

April

JAPAN

www.rotary-no-tomo.jp

SPEECH

エクベリ聡子さん

サステナビリティは大人の宿題

この人訪ねて

西田勤さん

大阪天満橋ロータリークラブ

Rotary

